TOSHIBA

REGZA

地上･BS･110度CS
デジタルハイビジョン液晶テレビ
取扱説明書

23C2000／26C2000／32C2000
37C2000／42C2000

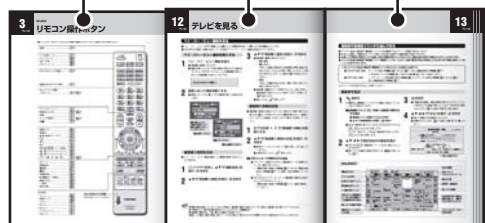
操作編

：：最初に「準備編」（別冊）をお読みください。
：：本書ではテレビの操作のしかたについて説明しています。
：：映像や音声が出なくなった、操作ができなくなったなどの場合は、「困ったときには…」をご覧ください。

お求めのテレビを安全に正しく使っていただくため、お使いになる前にこの取扱説明書「操作編」と別冊の「準備編」をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

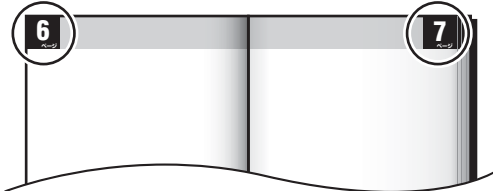
本機の特長

この取扱説明書の見かた

はじめにこのページを開きます。

操作説明のページを開き、リモコンのイラストでボタンの位置を確認しながら操作します。

リモコンのボタンは、説明文中でイラストで示しています。
機能が二つあるボタンでは、次の例のように図示しています。

実物	文章中の表示と意味	
文字 画面表示	文字 画面表示	「文字」ボタンとして使用することを意味します。
	画面表示	「画面表示」ボタンとして使用することを意味します。

ページ番号は上に記載しています。

この取扱説明書内のマークの見かた

参照していただきたい情報が記載されているページの番号を示しています。

取扱上のお願いを記載しています。

取扱上のご注意を記載しています。

機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。

地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送受信

※地上デジタル放送で本機が受信できるのは、ご家庭のテレビで受信する固定受信サービスと車などでの受信も考えた移動体受信サービスです。
携帯電話などで受信できる部分受信サービスについては、受信できません。（準備編 68）
また、地上デジタル音声放送は受信できません。
（「ラジオ放送の特長」準備編 67）

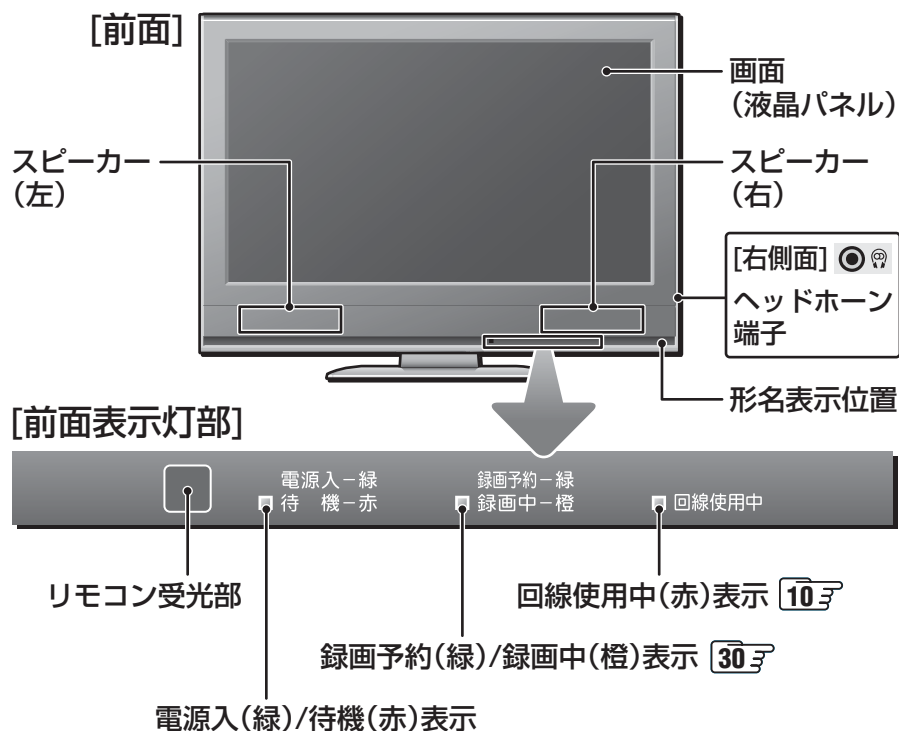
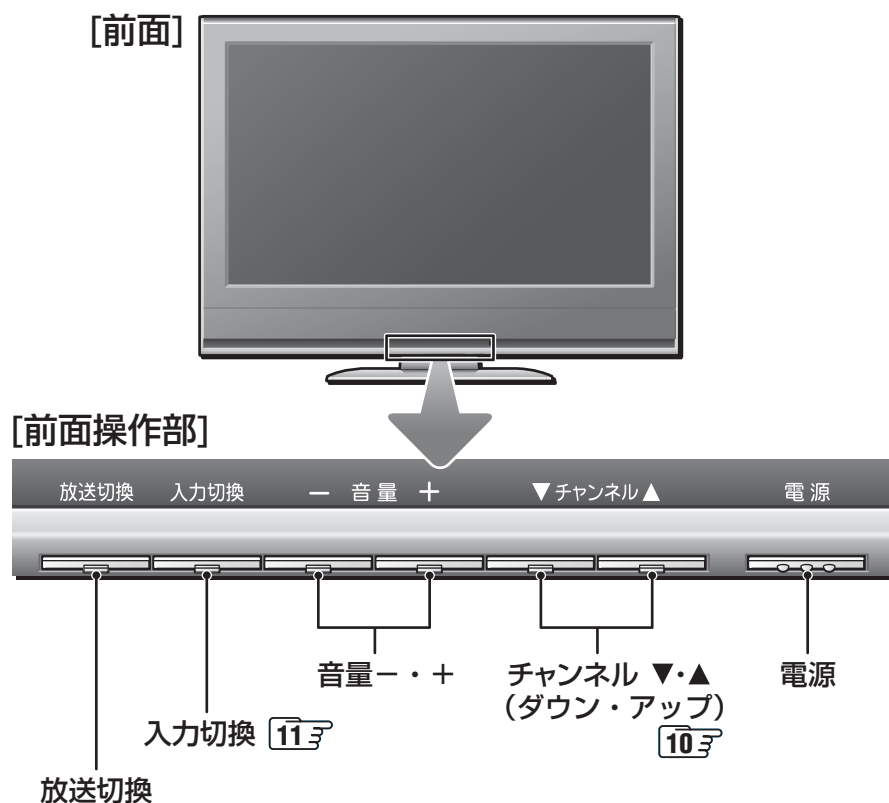
デジタルメディア対応の入力／出力端子を装備

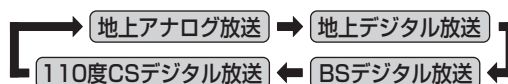
- HDMI入力端子にHDMI端子付きのDVDプレーヤーなどをつなぎ、映像、音声をデジタル信号のまま高品質で伝送して、視聴することができます。（準備編 41）
- 光デジタル音声出力端子をサンプリングレートコンバーター内蔵のMDレコーダーなどにつなげば、高音質で録音して楽しむことができます。（準備編 42）

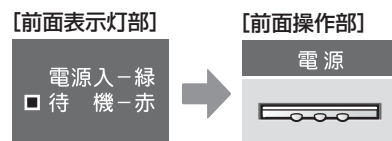
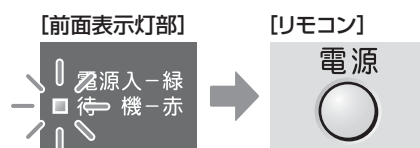
多彩な画質調整機能

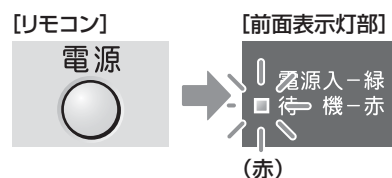
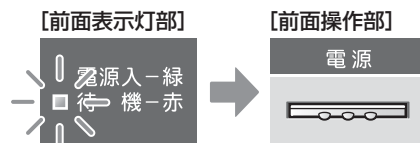
- レッド、グリーンなどの基本となる色ごとに色あいや色の濃さを調整することができます。33
- デジタル放送やDVDのノイズを低減するMPEG NRと、映像のざらつきやちらつきを低減するダイナミックNRを搭載しています。34

- この取扱説明書は、23C2000、26C2000、32C000、37C2000、42C2000で共用です。
使用しているイラストは32C2000のものです。
23C2000、26C2000、37C2000、42C2000はイメージが多少異なります。また、一部の仕様が異なります。

各部のなまえと基本の操作

※ヘッドホーン端子にモノラルイヤホーンをつないだ場合は、左音声のみが聞こえます。

●押すたびに放送の種類が右のように切り換わります。
（本機からの録画中などは、右のように切り換わらない場合があります）
※切り換えられるのは、テレビ放送のみです。
地上デジタル放送は受信不可のときは選べない場合があります。

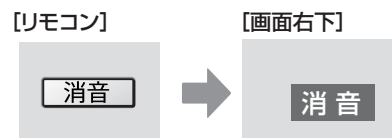
地上アナログ放送 → 地上デジタル放送 → BSデジタル放送 → 110度CSデジタル放送 →（地上アナログ放送へ）

電源を入れるには

表示ランプが消えているとき

表示ランプが赤色に点灯しているとき
（待機状態のとき）

電源を切るには

待機状態にするには

電源を切るには

音量を調整するには

音量を調整するには

●＋を押すと音が大きくなります。（最大100）
－を押すと音が小さくなります。（最小0）

音を一時的に消すには

●もう一度押すと、音が出ます。

リモコン操作ボタン

●イラストは、見やすくするために誇張や省略などをしており、実際とは多少異なります。

●電源 4

●入力切換ー・＋ 11

●衛星放送(BS/CS)切換 9

●BS/CSダイレクト選局 9

●地上放送(地上D/地上A)切換 8

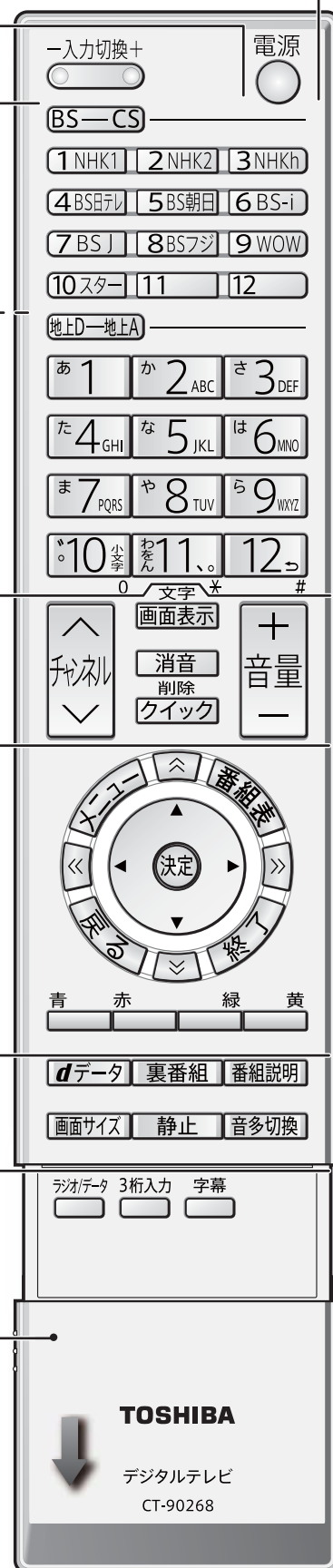
●地上ダイレクト選局
（文字入力） 8 22

●チャンネル∧・∨ 8
●画面表示(文字) 18 22
●消音 4
●クイック(削除) 11 23
●音量＋・－ 4

●メニュー 22
●番組表 13
●▲·▼·◀·▶(カーソル) 23
●決定 11
●戻る 23
●終了 12
●∧·∨·«·»(ページ切換) 13
●カラー(青、赤、緑、黄) 14 15

●*d*データ 10
●裏番組 18
●番組説明 18
●画面サイズ 19
●静止 20
●音多切換 20

●ラジオ/データ 10
●3桁入力 9
●字幕 20

ふたをあけた状態
矢印の方向へスライドさせます。

iNETサーバーを利用した地上アナログ放送の番組表を搭載

●デジタル放送はもちろん、地上アナログ放送の番組表もテレビ画面でご覧になれます。13☞
※地上アナログ放送の番組表を利用するには、ブロードバンド環境が必要です。

多彩な選局方法

●番組表 13☞ や裏番組リスト 16☞ 、番組検索 15☞ などで選局することができます。

●デジタル放送の場合は、テレビ画面に表示される番組表を使って録画予約をすることもできます。26☞

LAN (ラン) 端子を装備

●LAN端子付きの東芝HDD&DVDビデオレコーダーで、 地上デジタル放送番組やBSデジタル放送番組を簡単に録画予約することができます。(24☞ 、準備編 37☞～40☞)

●東芝サーバーからのソフトウェアダウンロードサービスに対応しています。39☞

■ 正しい見かた

■ 部屋の明るさは新聞が読める程度で

● 明るすぎ、暗すぎは目を疲れさせます。
時々、目を休めましょう。

■ 音量は適切に

● 音量は周囲に迷惑にならないように、適切な大きさでお聞きください。特に夜間はご注意ください。

もくじ

操作編（本書）

はじめに

テレビを見る

便利な機能を使う

録画・予約をする

お好みや使用状態に合わせて設定する

その他

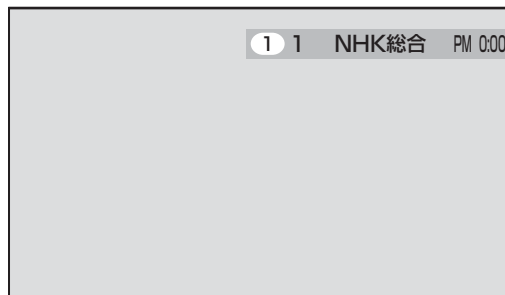
※ 以下は別冊のもくじです。(準備編もよくお読みください)

準備編(別冊)

テレビを見る

地上アナログ放送を見る

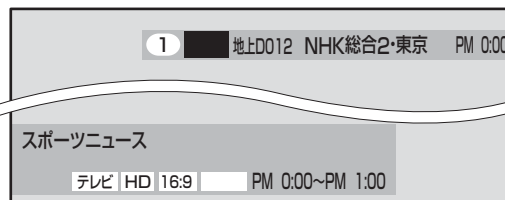
1 地上D─地上A で地上アナログ放送を選ぶ

（すでに地上アナログ放送を見ている場合は押す必要はありません）

2 1 ～ 12 または チャンネル で見たいチャンネルを選ぶ

- お買い上げ時の設定ではVHF放送の1～12チャンネルを選ぶことができます。
- 「はじめての設定」（準備編 29）をすれば、お住まいの地域で放送されているチャンネルを選ぶことができるようになります。
- 地上デジタル放送の開始に伴ってチャンネルが変更された場合や、CATV（ケーブルテレビ）放送の設定をする場合は、「手動設定」（準備編 47）をご覧ください。

地上デジタル放送を見る

1 地上D─地上A で地上デジタル放送を選ぶ

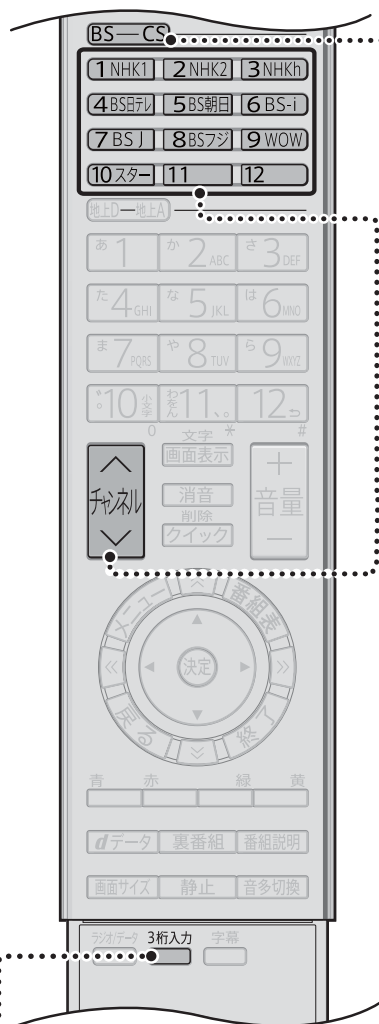
（すでに地上デジタル放送を見ている場合は押す必要はありません）

2 1 ～ 12 または チャンネル で見たいチャンネルを選ぶ

- 1 ～ 12 の各ボタンに登録された放送局が複数の番組を放送している場合は、そのボタンを繰り返し押せば番組を順に選ぶことができます。
- 地上デジタル放送では、お住まいの地域以外の放送も受信できている場合に、同じチャンネル番号が重複することがあります。この場合はチャンネル番号の次に付く枝番と呼ばれる番号で区別して選びます。（選びかたは次ページの「3ケタ（桁）のチャンネル番号で選ぶ」をご覧ください）

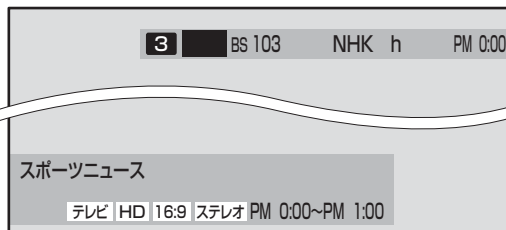
お知らせ

- お買い上げ時の設定では地上デジタル放送は映りません。「はじめての設定」（準備編 29）をすれば、お住まいの地域で視聴できる地上デジタル放送チャンネルを選ぶことができるようになります。
- 視聴できるチャンネルは「放送局名」のリスト 16 で確認することができます。
- 「自動スキャン」（準備編 46）の機能によって、新たに開局したチャンネルや中継局の新設・変更があった場合にそれらが自動的に設定されます。「自動スキャン」を使わないで、「再スキャン」（準備編 46）で変更することもできます。
- チャンネル で選ぶときのチャンネルの順番は、放送の運用規定に従います（番号順にならない場合があります）。また、一つの放送局が同じ番組を複数のチャンネルで放送しているときは、代表チャンネルだけの選局となります。

■ BSデジタルや地上デジタル放送の場合

- 番組情報を取得する前に チャンネル でチャンネルを選ぶと、ハイビジョン番組の場合でも代表チャンネルだけではなく、すべてのチャンネル（例えばBS141、142、143）が選局されます。

BSデジタルや110度CSデジタル放送を見る

1 BS—CS で放送の種類を選ぶ

(チャンネルを変えるだけなら押す必要はありません)

2 1 NHK1 〜 12 または チャンネル で見たいチャンネルを選ぶ

- 一つのダイレクト選局ボタンを繰り返し押すと、チャンネルが切り換わる場合もあります。

  例： 4 BS日テレ を押すたびに141、142、143の順に選局できます。

お知らせ

- 一部のチャンネルや番組には、受信契約が必要なものや番組ごとに料金がかかるものがあります。未契約のチャンネルや有料番組 12 を選ぶと、画面にメッセージが表示されます。
- 視聴できるチャンネルは「放送局名」のリスト 16 で確認することができます。
- ダイレクト選局ボタンに放送メディアの割当てをすれば、そのボタンでラジオ放送やデータ放送も選ぶことができるようになります。
- チャンネル で選ぶ場合、一つの放送局が同じ番組を複数のチャンネルで放送しているときは、代表チャンネルだけの選局となります。(番組情報を取得するまでは、すべてのチャンネルが選局されます。)
- BSデジタル放送の場合、お買い上げ時にはリモコンボタン 1 NHK1 〜 10 スター に表示された放送が設定されています。
  11 、12 には、将来放送が予定されているBSチャンネルが設定されています
  (放送が始まるまでは「該当するチャンネルはありません。」が表示されます)
- 110度CSデジタル放送の場合、お買い上げ時には 1 NHK1 と 2 NHK2 にCSプロモーションCHが設定されています。(ほかのボタンには設定されていません)

テレビを見る

3ケタ(桁)のチャンネル番号で選ぶ(デジタル放送の場合)

1 3桁入力 (ふたの中)を押す

- 画面の右上に、BS--- または CS--- または 地上D--- が表示されます。(放送の種類はそのときの状況によって変わります)
- 放送の種類を切り換えるには、3桁入力 (ふたの中)を繰り返し押します。

2 1 〜 10 0 (0)で3ケタのチャンネル番号を押す

- たとえば103チャンネルを選ぶ場合 ➡ 1 10 0 3 の順に押す。(10 0 は「0」として使います)
- ラジオ/データ放送 10 のチャンネルを選ぶこともできます。その場合は、それぞれの放送メディアに切り換わります。

■ 見たいチャンネルの3ケタの番号がはっきりとわからない場合

- ＊ボタン(11 ＊)を使って、次のように選ぶことができます。

  例1： 300番台のチャンネルを見たいとき 3 11 ＊ の順に押します。
  → 300番台で放送されている一番小さい番号のチャンネルが選ばれます。
  300番台で放送されているチャンネルがない場合は、400番台以降のチャンネルが選ばれます。

  例2： 450番台のチャンネルを見たいとき 4 5 11 ＊ の順に押します。
  → 450番台で放送されている一番小さい番号のチャンネルが選ばれます。
  450番台で放送されているチャンネルがない場合は、460番台以降のチャンネルが選ばれます。

■ 枝番の付いた放送一覧(右図)が表示された場合

- ▲·▼で選んで 決定 を押すか、 10 0 (0)〜 9 で枝番(カッコ内の数字)を指定して選びます。

お知らせ

- お買い上げ直後や「設定の初期化」(準備編 63)をした直後などに、一部のBSデジタル放送、110度CSデジタル放送チャンネルを3ケタの番号指定で選ぶことができない場合があります。
- 枝番の付いた放送一覧は、地上デジタル放送で隣接地域の同じチャンネル番号の放送が複数受信できたときに表示されます。

テレビを見る つづき

ラジオやデータ放送を楽しむ

● デジタル放送では映像や音声によるテレビ放送以外に、ラジオ放送とデータ放送があります。(地上アナログ放送にはラジオ放送やデータ放送はありません)

■ ラジオ放送

● ラジオ放送は、BSデジタル放送と110度CSデジタル放送で行われています。(地上デジタル放送にはラジオ放送はありません。110度CSデジタル放送では、2006年8月現在ラジオ放送は放送されていません)

● 放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽CD並みの高音質を楽しむことができます。

■ データ放送

● 便利な情報やさまざまなニュースを見たり、クイズやゲームなどの双方向サービスを楽しんだりできます。データ放送には以下の2種類があります。操作のしかたは番組によって異なります。画面に表示される操作指示に従って操作をしてください。

◆ 独立データ放送

・ 番組とは無関係の独立したデータ放送です。

◆ 番組連動データ放送

・ テレビ放送やラジオ放送の番組に連動して視聴できる放送サービスです。

■ 地上デジタル放送の双方向サービスについて

● 地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

ラジオまたは、独立データ放送を楽しむ

1 デジタル放送を見ているときに、ラジオ/データ(ふたの中)を押す

● 押すたびに以下のように切り換わります。

テレビ放送 ➡ ラジオ放送 ➡ 独立データ放送

● 地上デジタル放送にはラジオ放送はありません。
● チャンネルで他のチャンネルに切り換えられます。
● 前ページの操作で3ケタのチャンネル番号を入力して選ぶこともできます。

番組連動データ放送を楽しむ

1 デジタル放送を見ているときに 画面表示 を押す

● テレビd、ラジオd が表示された場合、データ放送があります。

2 dデータ を押す

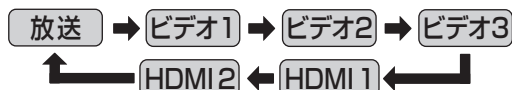
● 番組によっては押す必要がない場合があります。
● 画面に表示される操作指示に従って操作をしてください。
● データ放送を終了するには、クイック を押し、▲·▼で「データ放送終了」を選び、決定 を押します。

●インターネットを利用した双方向サービスでは、お客様の個人情報の入力を要求される場合がありますが、接続先のサイトによってはSSL(準備編 79) などによる通信時のセキュリティ対策が行われていない場合があります。
● 双方向サービスを利用する場合は、あらかじめ電話回線やLAN端子の接続と設定(準備編 25、26、53～56)をしてください。また、双方向サービス利用に必要な登録の申し込みをしてください。(付属の「ファーストステップガイド」をご覧ください)
● 双方向サービスの通信中は本体の「回線使用中」表示が点灯し、同一回線上の電話機やファクシミリなどは使えません。また、通話料がかかる場合があります。
● 通信に時間がかかり、次の操作がすぐにできないことがあります。
● 本機からの録画中は、データ放送には切り換えられません。
● テレビの動作中に電源プラグを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスでのお客様のポイント情報などが更新されないことがあります。
● 放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
● 画面の操作指示で、テレビd、ラジオd は「データボタン」「データ放送ボタン」などと表示される場合があります。
● 本体の放送切換ボタンとチャンネルボタンでは、データ放送とラジオ放送の選択やチャンネル切換はできません。
● 本機は、ブックマーク機能や登録発呼機能には対応していません。

ビデオやDVDなどの外部機器を見る

1 見たい機器の電源を入れ、機器がつないであるビデオ入力を 入力切換 で選ぶ

- 入力切換 を押すたびに以下のように切り換わります。(切り換えてから映像が出るまでに少し時間がかかります)
  入力切換 を押すと、逆の順に切り換わります。

放送 ➡ ビデオ1 ➡ ビデオ2 ➡ ビデオ3 ➡ HDMI 1 ➡ HDMI 2 ➡ 放送

2 接続されている外部機器を操作する

■ 希望の入力に早く切り換えるには

- ひとつひとつ切り換わるのを待たずに、画面右上に表示される入力名の切り換わりを見ながら早く押し、希望の入力になったところでボタンを離せば、希望の入力に早く切り換えることができます。

クイックメニューを使う

- クイック を押すと、そのときに使うと便利な機能がメニューとして表示されます。
- クイックメニューの内容は、クイック を押すときの場面によって変わります。以下は、ほかのメニュー操作などをせずにテレビ番組を視聴している場合のものです。
- クイックメニューで選択できる項目は、放送の種類や外部機器の有無などによって変わります。
  この場合、選択できない項目は薄く表示されます。

基本操作

1 クイック を押し、▲・▼ で項目を選んで、決定 を押す

2 選んだ項目に従って操作する

- 詳しくは各項目の該当するページをご覧ください。

項　目		記載ページ
外部機器録画		25
予約機能	予約リスト	29
	日時指定予約	27
画面サイズ切換		19
オフタイマー		21
信号切換	映像切換	21
	音声切換	21
	音多切換	20
	データ切換	21
	字幕切換	20
	降雨対応放送切換	21
映像設定		31 〜 35
音声設定		36 、準備編 62
データ放送終了		10

■「ビデオやDVDなどの外部機器を見る」について

- 本体の入力切換ボタンは、リモコンの 入力切換 と同じ働きをします。
- 入力切換時に画面に表示される「DVD」などの機器名を変えることができます。(準備編 61「ビデオ入力表示設定」)
- ビデオ3を選んだときはゲームに適した画質と画面サイズになるように設定されています。一時的にビデオなどをつないで使うときは、ビデオ3を選んでから 映像 を押してください。常にテレビゲーム機以外の機器をつなぐときは、ビデオ入力3を「ゲーム」以外に設定してご使用ください。(準備編 61)

テレビを見る つづき

ペイ・パー・ビュー番組を見る

- ペイ・パー・ビュー（PPV）番組とは、番組ごとに視聴料金を払って購入する有料番組のことです。
- 2006年8月現在、本機が対応している放送でペイ・パー・ビュー番組は放送されていません。

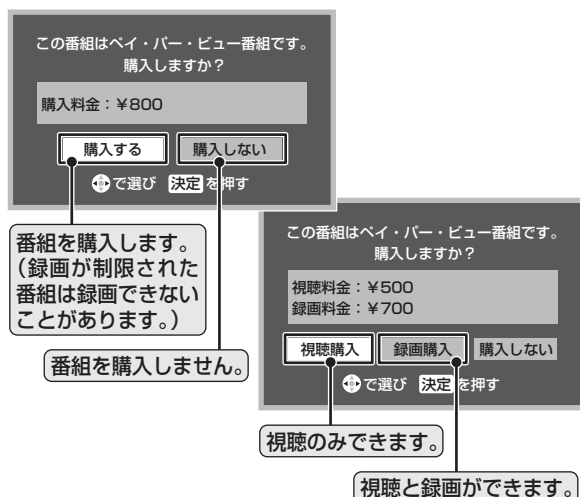
ペイ・パー・ビュー番組を購入する

1 ペイ・パー・ビュー番組を選ぶ

- 番組購入画面になります。
- 番組を選んだときに下図の画面が表示された場合はプレビュー中です。プレビューとは番組購入前にしばらくの間視聴できるサービスです。

プレビュー中 決定 で購入

2 画面に従って番組を購入する

- 番組によっては、購入できる種類が選べる場合があります。

番組購入履歴を見る

- ペイ・パー・ビュー番組を購入した履歴を画面で見ることができます。

1 (メニュー) を押し、▲·▼ で「機能設定」を選び、(決定) を押す

2 ▲·▼で「番組購入情報」を選び、(決定) を押す

3 ▲·▼で「番組購入履歴」を選び、(決定) を押す

- 番組購入履歴が表示されます。
  - **購入済み**
  - **購入エラー**
    予約した番組の開始時に受信障害、停電、番組が放送されなかったなどの理由で購入されなかった場合に表示されます。この場合は購入料金はかかりません。
  - **取消**
    予約した録画が始まる前に、購入が取り消された場合に表示されます。
- 番組購入履歴をすべて削除するには、(青) を押し、確認画面が表示されたら◀·▶で「はい」を選んで、(決定) を押します。
- 終わったら、(終了) を押します。

番組購入情報の送信

- 番組購入情報が送信されていない場合は「本機に関するお知らせ」22 でお知らせします。電話回線が正しく接続されていることを確認したあと、以下の操作で送信してください。

1 左下の手順 **1**、**2** で「番組購入情報」の画面にする

2 ▲·▼ で「番組購入情報の送信」を選び、(決定) を押す

- 画面のメッセージに従って (決定) を押し、次に進んでください。
- 送信が完了したら、(終了) を押します。

■ 次のメッセージが表示された場合

- 「センターと通信できません。電話機コードの接続が正しくない場合があります。」
  - 「電話回線の接続」（準備編 25）および「電話回線設定」（準備編 53）で、接続・設定を確認してください。
- 「B-CASカスタマーセンターに番組購入情報を送信することができませんでした。」
  - 「電話回線の接続」（準備編 25）で、接続を確認してください。

- 電話回線を接続していなかったなどの理由で、番組購入情報が送信されていない場合は、番組購入時に購入エラーになります。
- 1番組あたりの購入限度額を設定することができます。（準備編 59）
- 番組購入履歴は新しい順に最大32番組まで記憶されます。
- 購入した番組に複数の映像、音声、データがある場合は、基本以外のものを視聴するために追加料金がかかることがあります。

番組表や裏番組リストから選んで見る

- デジタル放送の番組表や裏番組リストは、放送電波で送られてくる情報で表示されます。
- 本体の電源ボタンで電源を切っている間は、放送局が送信する番組情報を取得できません。
- **お買い上げ直後や電源を入れた直後、放送の種類を変えたときなどには、番組内容の表示に時間がかかることがあります。**
- **デジタル放送の番組表や裏番組リストを最新にしておくために、本機の電源を毎日2時間以上待機状態にしておくことをおすすめします。**

※ 地上アナログ放送の番組表や裏番組リストを見るには、インターネットの常時接続・設定（準備編 26）とチャンネル設定（準備編 30 または 44）が必要です。

番組表で選ぶ

1 番組表 を押す

- 番組表が表示されます。
- 放送の種類を変えるときは、BS—CS または 地上D—地上A を押します。
  ラジオ／独立データ放送の番組表を見るときは、ラジオ/データ（ふたの中）を押します。

2 ▲·▼·◀·▶で現在放送中の番組を選ぶ

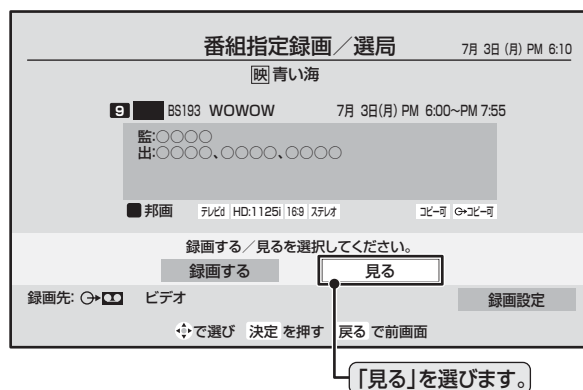
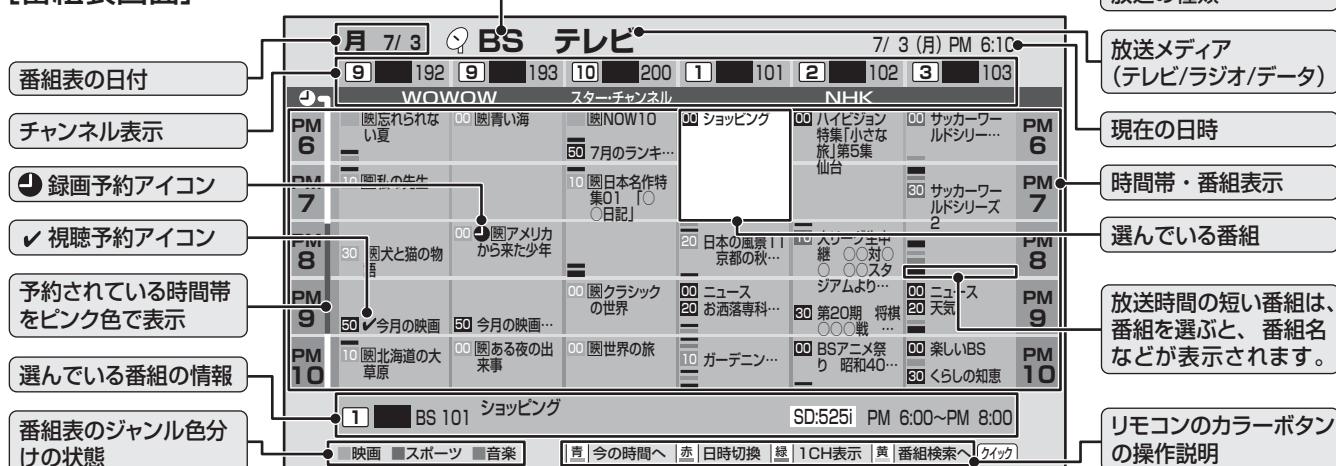
- ⌃·⌄·«·» で番組表のページを切り換えることができます。
- 選んでいる番組の説明を見るには、番組説明 を押します。18

3 決定 を押す

- 「番組指定録画／選局」画面が表示されます。（これから放送される番組を選んだときは、予約設定の画面になります。26 右側の手順 3 以降の操作）

4 ▲·▼·◀·▶で「見る」を選び、決定 を押す

- 選んだ番組の放送画面になります。
- 録画もするときは、26 左側の手順 3 をご覧ください。

お知らせ

- 番組表は前回表示した日付と時間帯の部分が表示されます。（前回の表示日時を過ぎている場合は、今の日時で表示されます）
- テレビを視聴している条件などによっては番組表が空欄になる場合があります。この場合は、空欄の部分を選んでから、「番組情報の取得」17 をしてください。
- データ放送の視聴中は番組表に切り換わらないことがあります。その場合は、テレビ放送に切り換えてから操作してください。
- インターネットを使用して提供されるサービス（地上アナログ放送の番組表など）は、お客様への予告なく一時的に停止される場合や、サービス自体が終了される場合があります。あらかじめご了承ください。
- CATV放送など、番組表情報がないものは番組表に表示されません。
- 番組表に表示できる番組情報は最大8日分です。
- 番組の中止・変更・延長などによって、実際の放送内容が番組表と異なる場合があります。
- 番組表や番組情報などで表示される内容および利用した結果について、当社は一切の責任を負いません。

番組表や裏番組リストから選んで見る つづき

番組表で選ぶ つづき

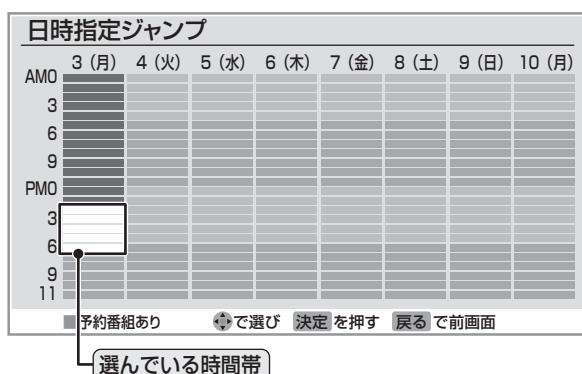
■ 番組表を便利に使う

■ 今の時間帯の番組表を表示する

❶番組表の画面で［青］を押す

■ 指定した日時の番組表を表示する

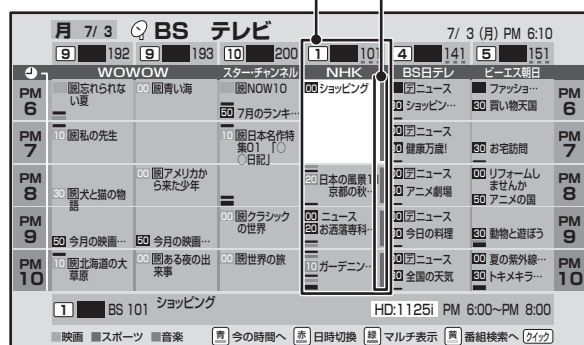
❶番組表の画面で［赤］を押す

● ▲･▼･◀･▶ で日時を選び（決定）を押すと、選んだ時間帯の番組表が表示されます。

■ 代表チャンネルのみの表示にする（地上D、BSのテレビ放送のみ）

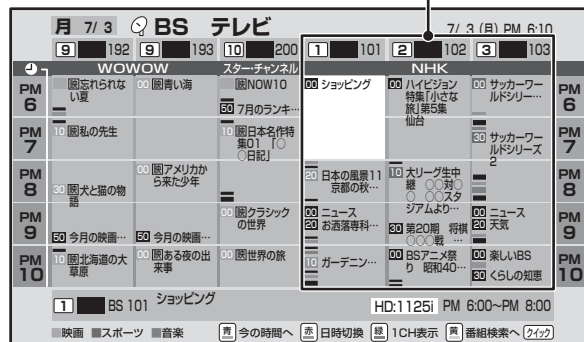
❶BSデジタル放送または地上デジタル放送の番組表で［緑］を押す

● 放送事業者ごとの代表チャンネルのみの表示（1CH表示）になります。

同じ放送事業者の他のチャンネルに別の番組がある場合は、緑の縦線が表示されます。

放送事業者ごとの1チャンネル表示

［1CH表示］

［緑］を押すたびに切り換わります。

放送事業者ごとのマルチチャンネル表示

［マルチ表示］

ジャンルやキーワードなどを指定して番組を検索する

❶番組表の画面で 黄 を押す

※「ジャンル」「キーワード」のどちらかは、必ず指定してください。

❷「ジャンル」を指定するときには以下をする

①番組検索画面で、▲·▼で「ジャンル」を選び、決定を押す

②指定するジャンルを一つ選び、決定を押す

❸「キーワード」を指定するときには以下をする

① 番組検索画面で、▲·▼で「キーワード」を選び、決定を押す

② 指定するキーワードを一つ選び、決定を押す

● キーワード一覧表にない項目を指定するときは、「フリー入力」を選び、決定を押します。文字入力のしかたは、22 をご覧ください。

❹「日付」を指定するときには以下をする

① 番組検索画面で、▲·▼で「日付」を選び、決定を押す

② 指定する日付を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

● 決定を押すたびにチェックマークのオン、オフが切り換わります。

※ 指定できる日付は今日から8日間です。

③ すべての指定が終わったら▲·▼·◀·▶で「設定完了」を選び、決定を押す

❺「チャンネル」を指定するときには以下をする

① 番組検索画面で、▲·▼で「チャンネル」を選び、決定を押してチャンネル指定画面にする

② ◀·▶で指定する項目、▲·▼で指定する内容を選ぶ

● 放送の種類：
BS ／ CS ／地上D／地上A ／すべて
※受信できない放送は表示されません。

● 放送メディア：
テレビ／ラジオ(BS、110度CSのみ) ／データ／すべて

● チャンネル：(「すべて」もあります)
指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル／すべて

③ 指定が終わったら、決定を押す

❻ ▲·▼で「検索開始」を選び、決定を押す

次のページにつづく

● デジタル放送の番組情報で使用される特殊文字(多 など)は指定できません。検索の際は、番組情報内の特殊文字は自動的に除かれます。
● 番組の詳細情報はキーワード検索の対象になっていません。

テレビを見る

テレビを見る つづき

番組表や裏番組リストから選んで見る つづき

番組表で選ぶ つづき

❼「番組検索結果」画面から、見たい番組を▲·▼で選び、(決定)を押す

- 「番組指定録画／選局」画面が表示されます。
- これから放送される番組を選んだときは、予約画面になります。(26 右側の手順 3 以降の操作)

❽ ▲·▼·◀·▶で「見る」を選び、(決定)を押す

- 選んだ番組の放送画面になります。
- 録画もするときは、26 左側の手順 3 をご覧ください。

裏番組リストで選ぶ

- 今放送中の番組リストを表示して選局できます。次の番組のリストや、放送局名のリストから選ぶこともできます。

1 [裏番組]を押す

- 裏番組リストが表示されます。

- 放送の種類を変えるときは、(BS―CS)または(地上D―地上A)を押します。
  ラジオ／独立データ放送の一覧を見るときは [ラジオ/データ](ふたの中)を押します。
- 「放送局名」や、「次の番組」のリストに切り換えるには◀·▶を押します。

- BSデジタル放送や地上デジタル放送(どちらもテレビのみ)では、[緑]を押して、放送事業者ごとの代表チャンネル表示(1CH表示)⇔マルチチャンネル表示(マルチ表示)の切換えができます。
  ※ 番組表もここで選んだ表示モードに切り換わります。

2 ▲·▼で番組(またはチャンネル)を選ぶ

- 選んでいる番組の説明を見るには、[番組説明]を押します。18

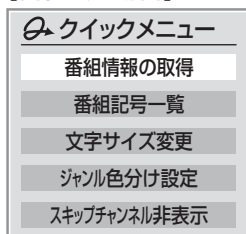
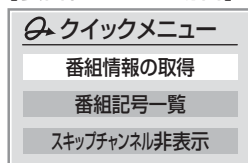
3 (決定)を押す

- 選んだ番組の放送画面になります。
  「次の番組」のリストから選んだ場合は予約画面になります。(26 右側の手順 3 以降の操作)

- 番組検索の結果は指標としてお使いください。内容および利用した結果について、当社は一切の責任を負いません。
- 裏番組リストは、番組情報を取得するタイミングによっては、最新の情報を表示できないことがあります。(たとえば、「次の番組」のリストに表示されている番組がすでに始まっているなど)

クイックメニューでできること

1 **番組表または、裏番組リストの画面で クイック を押す**

【番組表の場合】

【裏番組リストの場合】

2 **▲·▼で項目を選び、決定を押す**

● 以下のことができます。

■ 番組情報の取得

見ている番組表や裏番組リストの内容を更新します。(本機からの録画中はできません)

- ● 情報の取得が始まります。
- ※ 裏番組リストでは、番組情報取得中は映像、音声が出ない場合があります。
- ● 地上アナログ放送とBSデジタル放送の場合は番組表全体が更新されます。
- ● 110度CSデジタル放送の場合は、選択中の番組が含まれているネットワークの番組表全体が更新されます。
- ● 地上デジタル放送の場合は、番組表で選択している放送局の情報だけが更新されます。
- ※ 情報取得を中止するときはクイックを押し、▲·▼で「番組情報の取得中止」を選び、決定を押します。
- ● 番組情報取得中にほかの操作をすると、情報の取得が中止されることがあります。

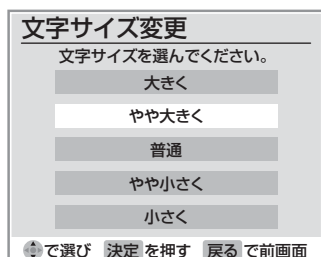
■ 番組記号一覧

番組記号の説明が表示されます。

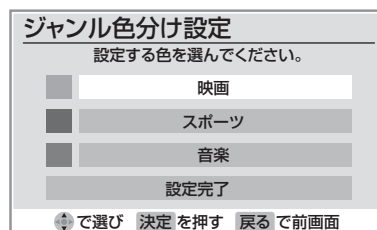
- ● 表示されるのは番組記号の一部です。
- ● 見終わったら、決定を押します。

■ 文字サイズ変更(裏番組リストにはありません)

番組表に表示される文字の大きさを変えます。

❶ **変更したい文字サイズを▲·▼で選び、決定を押す**

■ ジャンル色分け設定(裏番組リストにはありません)

番組表の色分けされているジャンルを変更します。

❶ **変更したい色を▲·▼で選び、決定を押す**

❷ **▲·▼·◀·▶でジャンルを選び、決定を押す**

●「指定しない」を選べば、色分け表示がなくなります。

❸ **▲·▼で「設定完了」を選び、決定を押す**

■ スキップチャンネル非表示

スキップ設定(準備編 51)したチャンネルを番組表や裏番組リストに表示させるかどうかの設定です。

- ● スキップチャンネルを表示しないように設定していた場合、クイックメニューの項目名は「スキップチャンネル表示」になります。
- ● クイックメニューが「スキップチャンネル表示」のときに決定を押すと、スキップチャンネルも表示した番組表または裏番組リストに切り換わります。

■ ジャンル色分け設定について

- ● 複数の色に同じジャンルを登録することはできません。
- ● 各色に設定できるジャンルはそれぞれ一つです。
- ● この設定は、放送の種類や放送メディア(テレビ、ラジオ、独立データ)に対して共通の設定になります。

■ スキップチャンネル非表示/表示の設定について

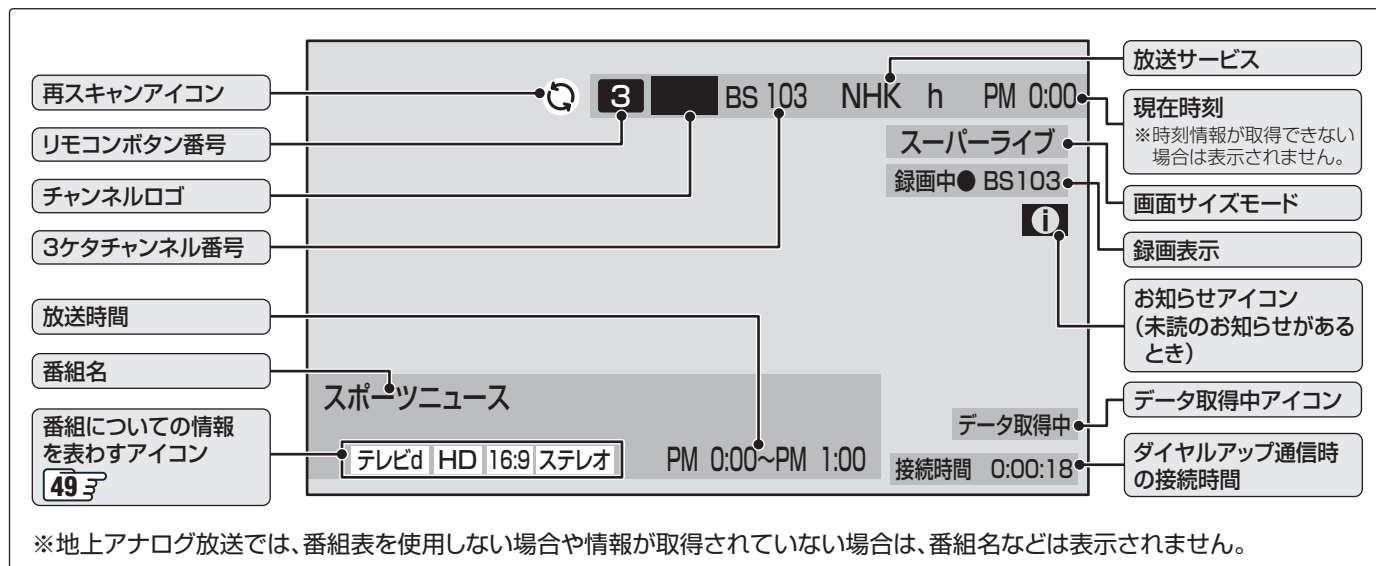
- ● この設定は、放送の種類や放送メディア(テレビ、ラジオ、独立データ)に対して共通の設定になります。

便利な機能を使う

番組情報を見る

1 画面表示 を押す

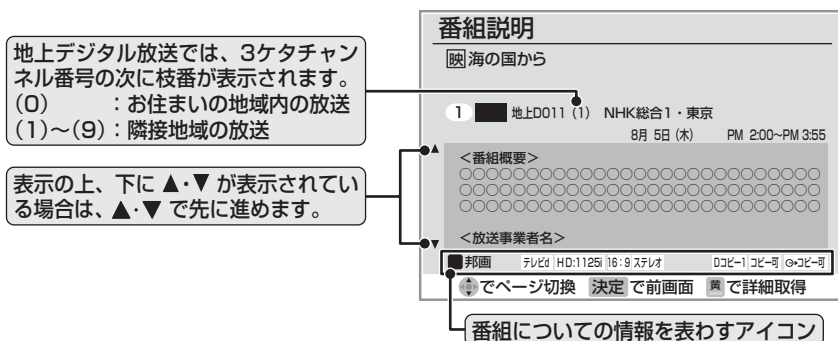
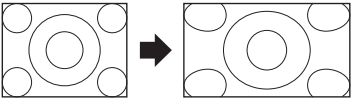
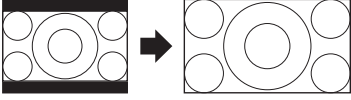
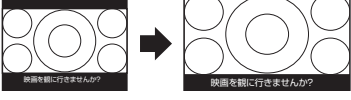
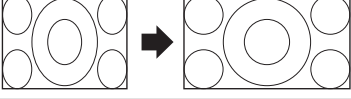
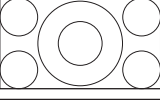
- 現在視聴しているチャンネルや番組の情報が表示されます。(数秒たつと、チャンネル以外の表示は消えます)
- すべての表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。
- 選局時には一部省略された状態で表示されます。

※地上アナログ放送では、番組表を使用しない場合や情報が取得されていない場合は、番組名などは表示されません。

番組説明を見る

1 番組説明 を押す

2 さらに詳しい説明を見るときは▼を押す

- 「詳細情報を取得していません」が表示されたときは、黄 を押します。
- 「詳細情報を取得できませんでした」が表示された場合は、データ取得に失敗したか、または情報がなかったことを意味します。

3 説明画面を消すには 決定 を押す

- 画面に表示されるアイコンについては、「アイコン一覧」 49 をご覧ください。
- 番組情報の表示や詳細情報の取得には時間がかかる場合があります。
- 番組情報を取得するタイミングによっては、最新の情報を表示できないことがあります。
- 番組によっては、録画、録音が制限される場合があります。その場合は、番組説明の画面でアイコンを表示します。49

画面サイズを切り換える

● 画面サイズを切り換えて迫力あるワイド画面が楽しめます。

1 画面サイズ を押す

● 押すたびに以下のように切り換わります。

映像の種類	選べる画面サイズ
地上アナログ放送、 デジタル放送の4：3の映像、 ビデオ入力端子からの映像	スーパーライブ ➡ ズーム ➡ 映画字幕 ➡ フル ➡ ノーマル
デジタル放送の16：9の映像	フル ➡ HDスーパーライブ ➡ HDズーム ● 選局操作、電源入／切などで「フル」に戻ります。
D4映像入力端子からのハイビジョン映像、 HDMI入力端子からのハイビジョン映像	フル ➡ HDスーパーライブ ➡ HDズーム ➡ ノーマル ● 機器の操作、電源入／切などで「フル」に戻ります。

画面サイズのモード		画面の見えかた	説　明
スーパーライブ			4：3映像をワイド画面で楽しむモードです。画面左右の端にいくほど映像が引き伸ばされます。
ズーム			上下が黒い帯になっている映画などのワイド画面（レターボックスといい、DVDソフトなどではケース背面などに「LB」と表示されています）を拡大して楽しむモードです。上下に黒い部分が出ることがあります。
映画字幕		映画を観に行きませんか?　映画を観に行きませんか?	レターボックスのワイド映像の下に字幕がはいっている場合に、字幕を隠れにくくするモードです。上に黒い部分が出ることがあります。
フル	4：3 映像の とき		DVDなどのスクイーズ映像（縦に伸びて見える映像）を、ワイド映像で表示するモードです。
	16：9 映像の とき		ハイビジョン映像をそのままの横と縦の比で表示します。
ノーマル			4：3映像をそのままの横と縦の比で表示します。
HD スーパーライブ			16：9の左右に帯のある映像をワイド画面で楽しむモードです。画面左右の端にいくほど映像が引き伸ばされます。
HD ズーム			16：9の上下左右に帯のある映像をワイド画面で楽しむモードです。

● このテレビは、各種の画面モード切換機能を備えています。テレビ番組等のソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点をご留意の上、画面モードをお選びください。
● テレビを公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。
● ワイド映像でない従来（通常）の4:3の映像を、スーパーライブなどを利用してワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えたりします。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモード（ハイビジョン映像の場合はフルモード）でご覧になれます。
● 本機のS2映像端子とD4映像端子では、スクイーズ映像と4：3映像時のレターボックス映像を識別できます。これらの映像の視聴時には画面サイズが自動的にフルモードやズームモードに切り換わります。お好みで切り換えることもできます。
● 視聴する映像のフォーマットと画面サイズの組合せによっては、周囲の映像が隠れたり、画面の周囲が黒で表示されたり、左右の端がちらついたりすることがあります。また、放送画面に表示される選択項目を選ぶ際に枠がずれて表示されることがあります。

便利な機能を使う つづき

画面サイズを切り換える つづき

■ゲーム機をつないで見ているとき

● ゲームモードに設定してあるビデオ入力では、クイックメニューの項目名が「ゲーム画面サイズ」になり、選択できるモードが、「ゲームフル」と「ゲームノーマル」になります。
- **ゲームフル**････････ゲームの映像をテレビ画面いっぱいに拡大して表示します。
- **ゲームノーマル**････ゲームの映像をそのままの横と縦の比で表示します。

映像を一時静止する

1 静止 を押す
● もう一度押すと通常画面に戻ります。

字幕を見る

● お買い上げ時は「字幕オフ（字幕を表示しない）」に設定されています。「字幕オン」に設定すると、字幕放送になったときに字幕が表示されます。
● 字幕放送番組は、番組説明画面 18 に 字 のアイコンが表示されます。（一部、表示と実際の放送が一致しない場合があります）
● 本機は地上アナログ放送の字幕放送には対応していません。

1 字幕（とびら内）を押す
● 押すたびに「字幕オン」⟷「字幕オフ」と交互に切り換わります。

（例）「字幕オン」の場合 　（例）「字幕オフ」の場合

字幕オン　字幕オフ

● 番組によっては「字幕オン」の代わりに「日本語字幕」「英語字幕」または「字幕1」「字幕2」などが表示され、字幕 を押したときに字幕の言語を選べることがあります。

音声多重放送を視聴する

● 音声多重放送番組の視聴時には、主音声、副音声、主：副を切り換えることができます。（この機能を音多切換といいます）
● 音声多重番組は、番組情報画面 18 に 二重音声 のアイコンが表示されます。

1 音多切換 を押す
● 押すたびに以下のように切り換わります。

（例：主音声が日本語、副音声が英語の場合）

主音声		副音声		主音声：副音声	
主音声		副音声		主：副	
（左）	（右）	（左）	（右）	（左）	（右）
日本語	日本語	英語	英語	日本語	英語

お知らせ

■ 映像の一時静止について
● ラジオ、データ放送視聴中は静止画にすることはできません。
● 本機からの録画中は静止画にすることはできません。
● 静止画表示中は、字幕は表示されません。
● 静止画表示中は、データ放送の操作はできません。
● 選局操作をすると、静止画面を終了して、通常の画面になります。
● 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどで「静止画」を使用すると、著作権法で保護されている著作権を侵害するおそれがあります。

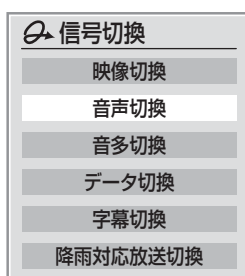
■ 字幕について
● クイック を押して、クイックメニューの「信号切換」から「字幕切換」を選ぶこともできます。
● 本機の「デジタル放送録画出力」端子から字幕は出力されません。

■ 音声多重放送の切換えについて
● クイック を押して、クイックメニューの「信号切換」から「音多切換」を選ぶこともできます。

映像、音声、データを切り換える

● デジタル放送では、一つの番組内に複数の映像や音声、データがある場合があり、お好みで選択することができます。
● 映像、音声、データが切り換えられる番組は、番組説明画面 18 に 信号切換 のアイコンが表示されます。

1 クイック を押し、▲·▼ で「信号切換」を選び、決定 を押す

2 切り換えたい項目（「映像切換」「音声切換」「データ切換」）を▲·▼で選び、決定 を押す

3 視聴したい映像、音声、データを▲·▼で選び、決定 を押す

● ¥ が表示されている項目を視聴する場合は追加料金が必要です。視聴する場合には画面の操作に従って購入してください。
● 未購入のペイ·パー·ビュー番組で ¥ が表示された項目を選ぶと、「この映像は番組を購入したあとに選択してください。」のメッセージが表示されることがあります。このときは、終了 を押してから、ペイ·パー·ビュー番組購入の操作をしてください。 12

降雨対応放送について

● BSまたは110度CSデジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。
※ 次のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。

電波の受信状態が良くありません。
クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。
コード：E201

1 クイック を押し、▲·▼ で「信号切換」を選び、決定 を押す

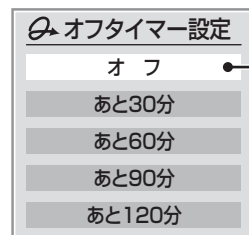
2 ▲·▼ で「降雨対応放送切換」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼ で「降雨対応放送」を選ぶ

● 降雨対応放送をやめるには「通常の放送」を選んでください。

オフタイマーを使う

● オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

1 クイック を押し、▲·▼ で「オフタイマー」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼で設定時間を選び、決定 を押す

● 設定時間の1分前になるとメッセージが表示されます。
● 設定中に クイック を押すとクイックメニュー内に電源が切れるまでの残り時間が表示されます。

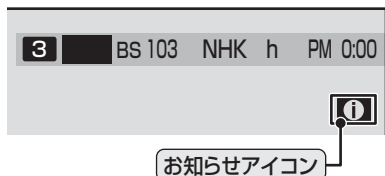
■ 映像、音声、データの切換えについて
● 選局操作をすると、信号切換で選択した状態は取り消されます。（基本の信号を選択した状態になります）
● 映像の切換と同時に音声も切り換わる場合もあります。（これをマルチビューサービスといいます）

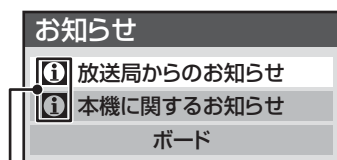
■ 降雨対応放送について
● 通常の放送よりも画質が低下します。
● 電波が強くなると、自動的に通常の放送に戻ります。
● 本機からの録画中に自動的に降雨対応放送に切り換わる場合があります。

■「オフタイマーを使う」について
● 本機の電源を「切」または「待機」にすると、オフタイマーの設定は取り消されます。
● 本機からの録画中にオフタイマーで設定した時間になると、画面の映像は消えますが録画は録画時間の終了まで続けられます。

便利な機能を使う つづき

お知らせを見る

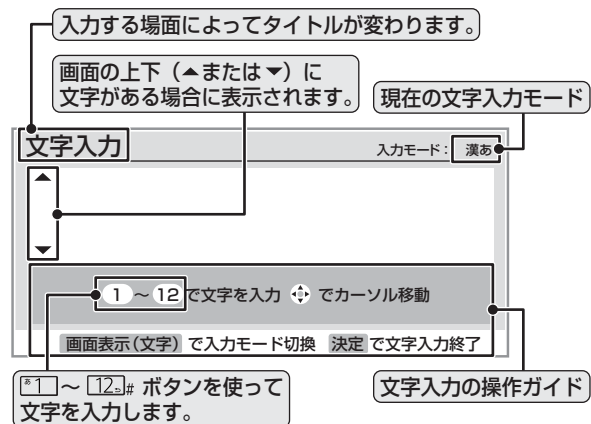
● お知らせには、「放送局からのお知らせ」、「本機に関するお知らせ」、「ボード」の3種類があります。
● 未読のお知らせ(「ボード」を除く)があると、チャンネル切換時や画面表示を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます。

1 を押し、▲·▼で「お知らせ」を選び、決定を押す

2 ▲·▼でお知らせの種類を選び、決定を押す

- 放送局からのお知らせ ····· デジタル放送局からのお知らせです。
- 本機に関するお知らせ ····· ダウンロードなどについて、本機が発行したお知らせです。
- ボード ··················· 110度CSデジタル放送の視聴者に向けたお知らせです。

3 ▲·▼で読みたいお知らせを選び、決定を押す

● 読み終わったらを押します。

文字入力をする

● 番組検索のキーワード検索でフリー入力を選んだ場合や、通信設定などの場面で文字入力画面が表示されます。

1 文字入力画面で 1 ～ 12 を押して、文字を入力する

● 携帯電話で文字を入力するような操作で文字を入力します。

入力例：がっこう

● 濁点(゛)や半濁点(゜)を入力するには、文字に続けて10を押します。
● 小文字(っ、ゃ、ゅなど)にするには、大文字に続けて10を押すやりかたもあります。確定前であれば10を押すたびに大文字⇔小文字に切り換えられます。

入力例：あい

● 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、最初の文字を入力したあと、▶を押してから次の文字を入力します。
● 文字入力モードを変えるときは文字/画面表示を押します。

2 漢字に変換しないときは決定を押す
漢字に変換するときは▼を繰り返し押し、希望の漢字が見つかったら決定を押す

● 希望する漢字に変換されない場合は、◀·▶で変換する範囲を変え、▲·▼で再度変換します。
● すべての入力が終わったら、決定を押して文字入力を終了します。

■「お知らせを見る」について
●「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが7通まで記憶され、BSデジタルと110度CSデジタルは、合わせて24通まで記憶されますが、放送局の運用によってはそれよりも少ない場合もあります。記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。
●「本機に関するお知らせ」は、既読の古いものから順に削除される場合があります。
●「ボード」は110度CSデジタル放送のそれぞれに対し、今送信されているものが50通まで表示されます。

文字入力モード

「漢あ」:漢字変換モード	ひらがなや漢字を入力できます。
「カナ」:全角カナモード	カタカナを入力できます。
「ａＡ」:全角英字モード	全角の英字を入力できます。
「abAB」:半角英字モード	半角の英字を入力できます。
「１２」:全角数字モード	全角の数字を入力できます。
「1234」:半角数字モード	半角の数字を入力できます。
「全角記号」:全角記号モード	全角の記号を入力できます。
「半角記号」:半角記号モード	半角の記号を入力できます。

- 文字入力の場面によっては、使用できる文字入力モードの種類が少なかったり、切り換えられなかったりすることがあります。

入力文字一覧表

リモコン	文字入力モード			
	漢字変換モード	全角カナモード	英字モード	数字
あ 1	あ→い→う→え→お →ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	ア→イ→ウ→エ→オ →ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ	1→2→3→4→5→ 6→7→8→9→0	1
か 2 ABC	か→き→く→け→こ	カ→キ→ク→ケ→コ →ヵ→ヶ	a→b→c →A→B→C	2
さ 3 DEF	さ→し→す→せ→そ	サ→シ→ス→セ→ソ	d→e→f →D→E→F	3
た 4 GHI	た→ち→つ→て→と →っ	タ→チ→ツ→テ→ト →ッ	g→h→i →G→H→I	4
な 5 JKL	な→に→ぬ→ね→の	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	j→k→l →J→K→L	5
は 6 MNO	は→ひ→ふ→へ→ほ	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	m→n→o →M→N→O	6
ま 7 PQRS	ま→み→む→め→も	マ→ミ→ム→メ→モ	p→q→r→s →P→Q→R→S	7
や 8 TUV	や→ゆ→よ →ゃ→ゅ→ょ	ヤ→ユ→ヨ →ャ→ュ→ョ	t→u→v →T→U→V	8
ら 9 WXYZ	ら→り→る→れ→ろ	ラ→リ→ル→レ→ロ	w→x→y→z →W→X→Y→Z	9
゛゜ 10 小文字 0	゛→゜→小文字変換	゛→゜→小文字変換	小文字変換	0
わをん 11 、。 ＊	わ→を→ん→ゎ→、→。→ー→␣(スペース)	ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。→ー→␣(スペース)	※1	＊
12 #	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	※2 逆方向へ入力	＃

※１:全角英字の場合……。→／→:→ー→＿→～→@→␣(スペース)
　　半角英字の場合…….→/→:→-→_→~→@→␣(スペース)

※２:文字入力変換中に文字を通り過ぎたときに、逆方向へ戻します。

- 最後の候補までいくと、次は最初の候補に戻ります。
- 文字入力モードが「全角記号」、「半角記号」のときには、入力したい記号を文字入力画面から選びます。

文字の挿入や削除をするには

文字を挿入する場合は▲･▼･◀･▶で文字を挿入したい場所を選び文字を入力する

文字を削除する場合は 削除(クイック) を短く1回押す

- カーソルの右に文字がない場合は、カーソルより左の1文字を削除します。
- カーソルの右に文字がある場合は、カーソルより右の1文字を削除します。

■ 文字列が確定されている場合で削除ボタンを押し続けたとき

- カーソルより右に文字列がない場合は、カーソルより左の文字をすべて削除します。
- カーソルより右に文字列がある場合は、カーソルより右の文字をすべて削除します。

便利な機能を使う

お知らせ

■ 入力した文字は、次のように表示されます。

- 入力中の文字:黄色背景
- 未確定の文字:白色背景
- 漢字変換候補選択中の文字:青色背景
- 確定した文字:背景なし

- 確定せずに変換できるのは4文節までです。4文節以上のときは、確定してから残りを変換してください。
- 漢字候補選択時に 戻る を押せば、その文節を未変換状態に戻すことができます。
- データ放送番組視聴時の文字入力の場面では、ほとんどの場合、番組が指定する方法で文字を入力します。

録画・予約をする

● 本機と録画機器をつないで、デジタル放送を録画することができます。録画･予約の種類と録画機器の準備は以下のとおりです。
● あらかじめ、接続と設定(下表を参照)をしておいてください。

録画機器	接続	設定
ビデオ(VHSやDVDなど)	準備編 36	――――
東芝RDシリーズ	準備編 37、39	準備編 38、40

■録画・予約の種類

名称		記載ページ
外部機器録画 今見ている番組をすぐ録画する	➡	25
番組指定録画／予約 番組表で番組を指定して録画する	➡	26
日時指定録画／予約 録画日時とチャンネルを指定して録画する	➡	27
視聴予約 視聴だけを予約する	➡	26、27

■録画機器の種類と録画前の準備

録画先	説明	準備
ビデオ(VHSやDVDなど)に録画するとき	自動録画機能(映像信号の入力を検出して自動録画をする機能)のあるビデオに録画できます。※1	● 録画できるビデオテープを入れておきます。 ● 自動録画機能については、ビデオの取扱説明書をお読みください。
東芝RDシリーズ(東芝製ビデオレコーダー)に「テレビdeナビ予約」で録画するとき	東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画できます。	● **録画や予約の設定をする前に、ビデオレコーダーの電源を入れておきます。** ● DVDに録画する場合は、録画できるディスクをビデオレコーダーに入れておきます。 ● HDDに録画する場合は、残量と番組の記録数を確認し、不要な番組は削除しておきます。

※1：自動録画機能がついていないビデオに録画するなど、本機から制御できない場合は、録画機器側でも録画の操作や予約の設定をしてください。

■デジタル放送を録画中に見ることのできる放送

	地上アナログ	地上デジタル	BSデジタル	110度CSデジタル	ビデオ入力1 ～ 3、HDMI入力
地上デジタル録画中	×	△	×	×	○
BSデジタル録画中	○	×	△	×	○
110度CSデジタル録画中	○	×	×	△	○

○：見られる
△：録画中の番組だけ見られる
×：見られない

● 録画予約したペイ・パー・ビュー番組は、購入の操作をした番組の放送が始まった時点で購入したことになります。うまく録画できなかった場合でも料金は請求されます。

● デジタル放送の録画予約をしてから録画が始まるまでの間は、本体の電源ボタンで電源を「切」にしたり、電源プラグを抜いたりしないでください。予約開始時刻までに電源を「入」にしても、正しく録画されない場合があります。(リモコンの電源で「待機」にするのは問題ありません。)

● 地上アナログ放送、CATV放送、ビデオ入力端子につないだ機器の映像・音声を本機の録画・予約機能で録画することはできません。独立データ放送や番組連動データ放送のデータは録画できません。(地上アナログ放送は視聴予約だけできます)
● デジタル放送録画出力端子につないだ機器での録画では、映像のフォーマットは525i(480i)に変換され、音声は2チャンネルに変換されます(5.1chサラウンドのハイビジョン番組などを、そのままの画質や音声などで録画することはできません)。また、字幕放送番組を録画しても字幕は録画できません。
● 予約できる番組数は、録画予約と視聴予約を合わせて32番組までです。
● 万一本機の故障や受信障害などによって正常に録画･録音できなかった場合の内容や番組購入料金などの補償についてはご容赦ください。
● D-VHSビデオをVHSモードやS-VHSモードで使うときは、ビデオの場合と同じ接続・準備をしてください。

見ている番組を録画する（外部機器録画）

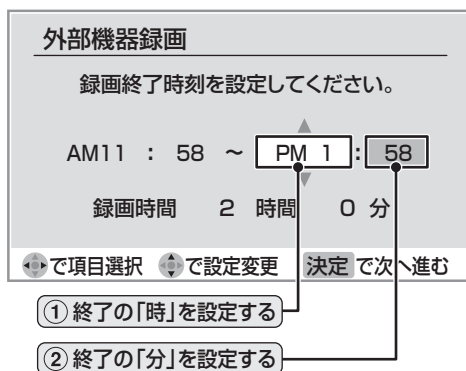
● 録画の概要と録画前の準備等については 24 をよくお読みください。

1 デジタル放送を見ているときに、クイックを押す

2 ▲･▼で「外部機器録画」を選び、決定を押す

● 録画できない番組の場合は選べません。

3 録画終了時刻を設定する

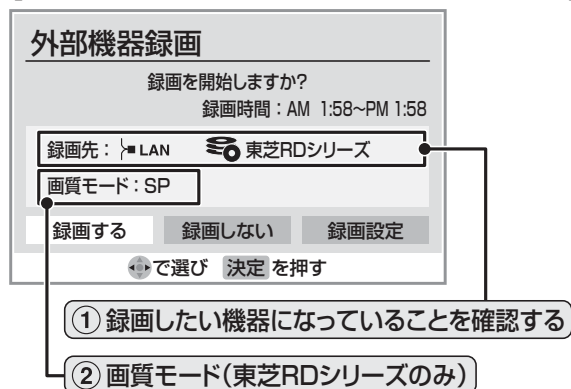
● 終了時刻は、2時間後が設定されています。
変更するときは◀･▶で「時」または「分」を選び、▲･▼で終了時刻を設定します。
設定できる時間は最大23時間59分です。

4 録画先などを確認する

● 「録画先」の欄に表示される名称は、下表をご覧ください。

■録画先の欄に表示される内容

録画機器	表示される名称
ビデオ（VHSやDVD）に録画するとき	「ビデオ」
東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画するとき	「東芝RDシリーズ」

● 録画先や設定を変更する場合は、▲･▼･◀･▶で「録画設定」を選び、決定を押して設定をします。以降の操作は 28 をご覧ください。

【東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画する場合】

5 録画機器の準備をする

● 前ページの「録画機器の種類と録画前の準備」をご覧ください。

6 ◀･▶で「録画する」を選び、決定を押す

● ペイ・パー・ビュー番組は、録画できる番組であることを確認してから購入し、そのあとにクイックメニューの「外部機器録画」の操作をしてください。
● 複数のペイ・パー・ビュー番組を録画する場合は、番組が始まるたびに購入の操作をしないと録画されません。
● 録画機器側で設定した予約録画の待機中や録画中の場合は、それらが中止されたり、外部機器録画ができなかったりすることがあります。
● 外部機器録画中は本機の一部の操作が制限されます。録画機器側の制限についてはそれぞれの取扱説明書でご確認ください。
● クイックメニューの「外部機器録画」をしているときに録画予約の開始時刻になると、「外部機器録画」は中止されます。

録画・予約をする つづき

番組表から録画・予約する（番組指定録画／予約）

● 録画の概要と録画前の準備等については、24 をよくお読みください。
※ 操作の途中でメッセージが表示された場合は、30 をご覧ください。

1 番組表 を押す

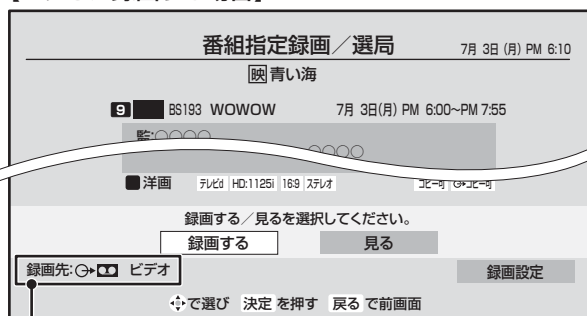
● 番組検索結果 16、裏番組リスト 16 からもできます。

2 ▲·▼·◀·▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

● **地上アナログ放送の番組は、視聴予約のみできます。**
● 次は、左下または右下の手順 **3** に進みます。

現在放送中の番組を選んだ場合

3 録画先などを確認する

● 録画先や設定を変更する場合は、▲·▼·◀·▶で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。28

【ビデオに録画する場合】

4 録画機器の準備をする

●「録画機器の種類と録画前の準備」24 をご覧ください。

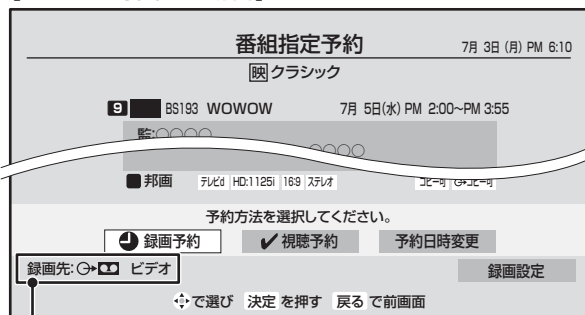
5 ▲·▼·◀·▶で「録画する」を選び、決定 を押す

※ 視聴制限やペイ・パー・ビューの画面が表示された場合は、画面の操作説明に従って操作してください。

これから放送される番組を選んだ場合

3 録画先などを確認する

● 録画先や設定を変更する場合は、▲·▼·◀·▶で「録画設定」を選び、決定 を押して設定をします。28

【ビデオに録画する場合】

4 ▲·▼·◀·▶で「録画予約」「視聴予約」「予約日時変更」のどれかを選び、決定 を押す

・**録画予約**…………これから放送される番組を録画します。
・**視聴予約**…………これから放送される番組の視聴だけをします。録画はされません。「視聴予約」の場合はこれで予約完了です。
・**予約日時変更**……予約日を毎日や毎週に変更する場合は「はい」を選び、決定 を押したあと、次ページの手順 **5** 以降を行います。

● 予約日時変更をした場合、以下のようになります。
　・ペイ・パー・ビュー番組は購入されません。
　・視聴制限（準備編 59）は解除されません。
　・録画予約では放送時間連動の設定はできません。

5 決定 を押し、録画機器の準備をする

● 録画開始時刻前までに準備します。内容は 24 をご覧ください。

● 視聴予約をした番組に切り換わるのは、本機の電源が「入」のときだけです。
ただし、「外部機器録画」をしているときには、視聴予約は取り消されます。
● 予約した録画は本機の電源が「入」や「待機」のときだけ実行されます。「待機」だった場合は、録画が始まっても映像や音声は出ません。
● 地上デジタル放送で放送局の変更があった場合、予約どおりに動作しないことがあります。
● 複数の番組が連続して予約されているとき、番組の最後の部分が少し録画されないことがあります。
● 予約をした時間帯は番組表にピンク色の帯で表示されます。13
● 録画予約の「放送時間」が「連動する」に設定されている場合で、録画予約番組の放送時間が遅延・延長などで視聴予約の開始時刻と重なったときは、視聴予約は取り消されます。

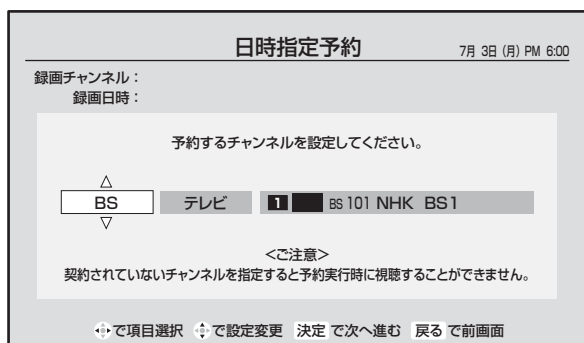
日時を指定して予約する(日時指定予約)

● 録画の概要と録画前の準備等については、24をよくお読みください。

1 クイックを押す

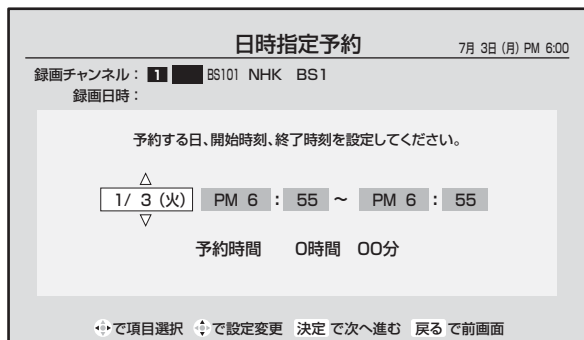
2 ▲・▼で「予約機能」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「日時指定予約」を選び、決定を押す

4 録画するチャンネルを設定する

❶ ◀・▶で設定する項目を選び、▲・▼で内容を選ぶ
- 放送の種類　：BS ／ CS ／地上D／地上A

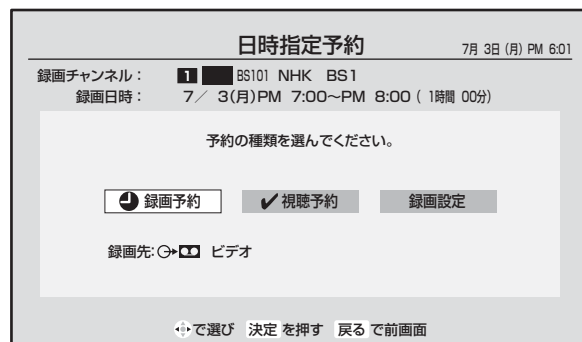
※ 地上Aの番組は、視聴予約のみできます。
- 放送メディア：テレビ／ラジオ(BS、110度CSのみ)／データ
- チャンネル　：指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル

❷ 設定が終わったら決定を押す

5 録画する日時を設定する

❶ ◀・▶で設定する項目を選び、▲・▼で日時を設定する
- ● 日付は6週間先まで指定できます。「毎日」「月～金」「毎週月曜」などの繰り返し録画も選べます。
- ● 設定できる時間は最大23時間59分です。

❷ 設定が終わったら決定を押す

6 録画先を画面で確認後、◀・▶で「録画予約」または「視聴予約」を選び、決定を押す

- ● 録画先や設定を変更する場合は、◀・▶で「録画設定」を選び、決定を押して設定をします。28をご覧ください。
- ● 視聴予約を選んだ場合は、これで予約完了です。

7 録画機器を準備して、決定を押す

- ●「録画機器の種類と録画前の準備」24をご覧ください。
- ● 予約を取り消す場合は、29をご覧ください。

お知らせ
- ● 前のページのお知らせもお読みください。
- ● 日時指定予約では、ペイ・パー・ビュー番組の購入はできません(視聴、録画はできません)。
- ● 東芝RDシリーズでは、番組名や番組説明は録画時に記録されません。
- ● 日時指定予約では放送時間連動、映像信号、音声信号の変更設定はできません。映像、音声は基本のものだけが録画されます。

録画・予約をする つづき

録画設定を変更する場合

● 25 手順 4 、26 手順 3 、27 手順 6 で、「録画設定」を選んだ場合に、設定を変更する方法について説明します。

1 設定する項目を▲·▼·◀·▶で選び、決定を押す

2 ▲·▼で内容を選んで決定を押す
● 設定する項目の内容は下表のとおりです。

3 ▲·▼·◀·▶で「設定完了」を選び、決定を押す
● 設定を変更する前の画面に戻ります。

録画設定			
録画機器	ビデオ		
映像信号	映像1	音声信号	音声1
二重音声	主音声と副音声	放送時間	連動する
	設定完了		

で選び 決定 を押す 戻る で前画面

※ その時の状況によっては、設定や変更できない項目があります。

ビデオ(VHSやDVDなど)に録画するとき

項　目	設定する内容	説　明
録画機器	ビデオ	「ビデオ」を選びます。
映像信号	映像1/映像2/映像3など	日時指定予約の場合および、選択できる信号がない場合は設定できません。
音声信号	音声1/音声2/音声3など	
二重音声	主音声と副音声/主音声/副音声	二重音声については 20 をご覧ください。
放送時間	連動する/連動しない	詳しい説明は下の「お知らせ」をご覧ください。

東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画するとき

項　目	設定する内容	説　明
録画機器	東芝RDシリーズ	「東芝RDシリーズ」を選びます。
画質モード	SP/LP/MN1.4 ～ MN9.2	音質モードがL-PCMのときは、SP/LP/MN8.2以上は選択できません。
音質モード	M1/M2/L-PCM	画質モードがSP/LP/MN8.2以上のときは、L-PCMは選択できません。
DVD互換	切/入(主音声)/入(副音声)	音声多重番組の場合に、本機はこの設定に従った音声をビデオレコーダーに出力します。DVD-Video作成を前提とする場合は、必ず「入(主音声)」または「入(副音声)」に設定します。 「切」に設定した場合は、音声多重番組のままVRモードで録画されます。
記録先	HDD/DVD	ビデオレコーダーの記録先を設定します。
映像信号	映像1/映像2/映像3など	日時指定予約の場合および、選択できる信号がない場合は設定できません。
音声信号	音声1/音声2/音声3など	

お知らせ

■ 放送時間連動について
- 放送局から番組遅延の情報が送信されていれば、最大3時間までの遅れに連動して録画をする機能です。(放送時間の繰上げには対応しません)
- 東芝RDシリーズには対応していません。
- 日時指定予約の場合は設定できません。
- ペイ・パー・ビュー番組はこの設定に関係なく、放送時間連動に対応します。
- 放送時間連動の結果、ほかの予約と重なった場合の優先順については次ページをご覧ください。
- 放送時間の変更によって、予約した番組が録画できなかった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

予約リストを見る・予約を取り消す

※「テレビdeナビ予約」の場合、以下の操作で予約を取り消しても東芝RDシリーズ側の予約は、取り消されません。東芝RDシリーズ側でも予約を取り消してください。

1 クイック を押す

2 ▲·▼で「予約機能」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼で「予約リスト」を選び、決定 を押す

予約リスト　7月 3日 (火) PM 6:03

予約番組			録画機器
大リーグ	1 BS101	7月 6日(木) PM 2:55~PM 3:55	東芝RDシリーズ
Jリーグ	3 BS103	7月 6日(木) PM 4:00~PM 4:30	ビデオ
世界の旅	3 BS103	7月10日(月) AM 9:30~AM10:30	ビデオ
映画名作選(前)	3 BS103	7月10日(月) PM 1:00~PM 3:00	ビデオ
映画名作選(後)	3 BS103	7月10日(月) PM 3:00~PM 5:00	ビデオ
大リーグ	1 BS101	7月11日(火) PM 2:55~PM 3:55	東芝RDシリーズ
Jリーグ	⑫ 12	7月11日(火) PM 4:00~PM 5:00	視聴予約

で選び 決定 で予約内容確認

録画予約で設定した録画機器を表示します。
視聴予約の場合は「視聴予約」と表示されます。

- 予約した番組の詳しい内容を見るときは▲·▼で番組を選び、番組説明 を押してください。(日時指定予約の場合は、できません)

■ 予約を取り消すには

❶ ▲·▼で番組を選び、決定 を押す
- 「予約内容確認/取り消し」の画面が表示されます。

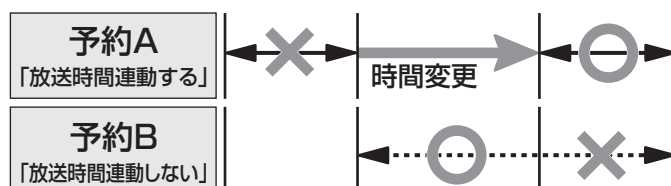
❷ ◀·▶で「はい」を選び、決定 を押す
- まだ放送が始まっていないペイ・パー・ビュー番組の予約を取り消した場合は、購入されません。

4 終わったら 終了 を押す

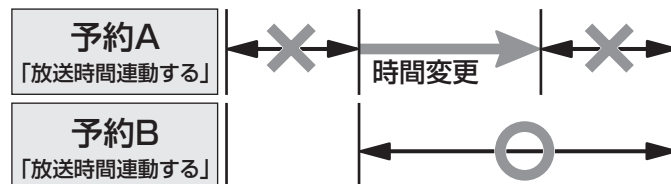
予約番組の優先順位について

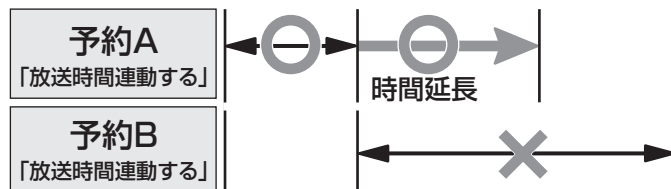
- 予約した番組の放送時間が変更されて、他の予約番組と重なったときには、優先順位をつけて録画します。

■「放送時間」を「連動する」に設定した予約番組と「連動しない」に設定した番組が重なった場合

■「放送時間」を「連動する」に設定した番組が優先されます。
- 次の例では「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aが時間変更に対応したため、予約Aと重なった部分の予約Bは録画されません。

■「放送時間」を「連動する」に設定した複数の予約番組が重なった場合

(1) 開始時刻が変更された場合

■ 開始時刻の早い予約が優先されます。
- 次の例では「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aの開始時刻が変更になったため、録画開始時刻の早い予約Bが優先されます。予約Aは取り消されます。

(2) 終了時刻が延長された場合

■ 先に予約を実行した番組の終了時刻が優先されます。
- 次の例では「放送時間」を「連動する」に設定していた予約Aの終了時刻が延長し時間変更に対応したため、先に予約を実行した予約Aが優先されます。予約Bは取り消されます。

(3) 複数の予約番組の開始時刻が同じになった場合

■ 最初に予約設定した番組が優先されます。
- 二番目以降に設定した番組の予約は取り消されます。

- 予約リストで、チャンネル番号の表示が「ーーー」となって、内容が薄く表示された予約は、「初期スキャン、再スキャン、自動スキャン」(準備編 45 ~ 46)などでチャンネルがなくなったために録画できないことを示します。
- 優先順位で取り消された予約については、その旨を「本機に関するお知らせ」 22 でお知らせします。
- 録画予約で購入の操作をしたペイ・パー・ビュー番組の放送がまだ始まっていない場合は、予約の取消しができます。

予約設定時にメッセージが表示された場合

● 予約設定時にメッセージが表示された場合に、録画予約を続けるための手順を説明します。

「予約数がいっぱいです。」が表示された場合

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す
● 予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

❷ 予約リスト画面で他の予約を取り消す
● 前ページ手順 **3** の操作で取り消します。

「他の予約と時間が重なっています。」が表示された場合

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す
● 予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。

❷ 予約が重複している番組のリスト画面で、「はい」を選び、決定を押す
● 重複している予約がすべて取り消されます。

「ソフトウェアのダウンロード予約と時間が重なっています。」が表示された場合

❶ ◀・▶で「はい」を選び、決定を押す
● ダウンロード予約が取り消されます。
● 録画予約をやめる場合は、「いいえ」を選びます。
● ダウンロードについては、38 をご覧ください。

予約の動作について

● テレビを視聴中の予約の動作について説明します。

予約設定後

● 録画予約の場合は本体前面の「録画予約(緑)」表示が点灯します。

予約した番組放送が始まるとき

● 予約した番組の放送開始時刻近くになると、画面にメッセージが表示されます。予約を中止する場合は、終了を押します。
● 予約した番組の放送開始時刻になると、自動的に予約した番組のチャンネルに切り換わります。
● 録画予約の場合は、本体前面の「録画中(橙)」表示が点灯します。
● 視聴予約したペイ・パー・ビュー番組の開始時には、番組購入の画面が表示されますので、購入の操作をしてください。
● 視聴予約した視聴制限のある番組が始まるときには、視聴制限がある旨のメッセージが表示されます。決定を押したあと、暗証番号（準備編 60）を入力してください。

予約した番組の放送中

● 録画予約した番組の録画中に操作できないボタンを押すと、「＊＊＊を録画中です。終了を押すと録画を中止します。」または、「録画実行中は切り換えられません。」が表示されます。

録画を中止したいとき

❶ 終了を押し、メッセージが表示されている間に、もう一度終了を押す
● クイックを押して、▲・▼で「外部機器録画停止」を選んで中止することもできます。
● 東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」で録画している場合は、上記の操作をしても録画機器側の録画は中止されません。録画機器側でも録画中止の操作をしてください。

予約した番組の放送終了時

● 予約した動作を終了し、本機を通常どおり使用できます。
● 録画予約した番組の録画が終了した場合は、本体前面の「録画中(橙)」表示が消えます。ただし、ほかにも録画予約がある場合は、「録画予約(緑)」表示は点灯したままです。

お好みや使用状態に合わせて設定する

お好みの映像を選ぶ

1 クイックを押し、▲·▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「映像メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲·▼でお好みの映像を選び、決定を押す
（詳しくは、下表をご覧ください）
● 終わったら、終了を押します。

映像メニュー
あざやか
標準
映画
メモリー
テレビプロ
映画プロ

映像メニュー	内　容
あざやか	明るく、迫力ある映像で楽しむとき
標準	お部屋で落ち着いた雰囲気で楽しむとき（日常、ご家庭で使用するときの推奨設定です）
映画	暗くした部屋で映画館のような雰囲気で楽しむとき（暖かみのある色あいを再現します）
メモリー	お好みに調整した映像で楽しむとき
テレビプロ	テレビ番組を見るのに適した設定です（お好みにあわせて、さらに細かな調整を記憶させることができます）
映画プロ	映画を見るのに適した設定です（お好みにあわせて、さらに細かな調整を記憶させることができます）

※「メモリー」、「テレビプロ」、「映画プロ」には、それぞれ異なったお好みの調整を記憶させることができます。

お好みの映像に調整する

● 上記の「お好みの映像を選ぶ」で「テレビプロ」または「映画プロ」を選んで調整すると、調整した状態をそれぞれに記憶できます。「テレビプロ」「映画プロ」以外を選んでいて調整した場合は、調整した状態が映像メニューの「メモリー」に記憶されます。

1 クイックを押し、▲·▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「映像調整」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で調整項目を選び、決定を押す
● 調整項目の詳しい内容については、下表をご覧ください。
● 「詳細設定」をする場合は次ページをご覧ください。

4 ◀·▶でお好みの映像に調整し、決定を押す
● いくつもの項目を設定する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 決定を押さずに▲·▼で調整項目を切り換えることもできます。
● 調整が終わったら、終了を押します。

映像調整

ユニカラー	100
バックライト	100
黒レベル	00
色の濃さ	00
色あい	00
シャープネス	00
詳細調整	▶
初期設定に戻す	

調整項目	内　容	◀·▶を押したとき
ユニカラー	コントラスト・明るさ・色の濃さが同時に調整できます。	00　～　100 淡くなる⇔濃くなる
バックライト	お好みの見やすい画面の明るさに調整できます。	00　～　100 暗くなる⇔明るくなる
黒レベル	黒の階調を調整します。（黒髪などを見やすくします）	−50　～　+50 暗くなる⇔明るくなる
色の濃さ	色の濃さが調整できます。	−50　～　+50 淡くなる⇔濃くなる
色あい	色あいが調整できます。（肌の色に注目して調整します）	−50　～　+50 紫っぽくなる⇔緑っぽくなる
シャープネス	映像の鮮明さが調整できます。	−50　～　+50 やわらかい映像になる⇔くっきりした画像になる
詳細調整	さらに細かく映像を調整できます。	次ページをご覧ください。
初期設定に戻す	調整した項目をお買い上げ時の状態に戻します。	――――

● メニューを押してメニューから「映像設定」を選ぶこともできます。
● ゲーム画面のときは映像メニューの切換えはできません。

お好みや使用状態に合わせて設定する つづき

お好みの映像に調整する つづき

映像をより細かく調整する

1 クイック を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼で「映像調整」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼で「詳細調整」を選び、決定 を押す

詳細調整	
色温度	高
ダイナミックガンマ	強
Vエンハンサー	強

4 ▲·▼で調整項目を選び、決定 を押す

- 調整項目の詳しい内容については、下表をご覧ください。

5 ◀·▶または▲·▼でお好みの映像に調整し、決定 を押す

- 数字の調整項目は、◀·▶で調整します。それ以外は▲·▼でレベルを選び 決定 を押してください。
- いくつもの項目を設定する場合は、手順 **4**、**5** を繰り返してください。
- 調整が終わったら、終了 を押します。

映像の何を調整するか？	詳細調整項目		調整レベル	映像状態
色あいの調整 映像のホワイトバランスや肌色などを好みに合わせて生彩にします。	色温度		「低」「中」「高」	色調を調整します。 **低**：暖色系、**高**：寒色系
	色温度「低」「中」「高」	Gドライブ	－15～00～＋15	明るい部分の色温度を微調整します。「＋」方向で緑（G）または青（B）が強くなります。
		Bドライブ	－15～00～＋15	
階調の調整 映像の明部と暗部のコントラストのバランスを細かく調整します。	ダイナミックガンマ		「オフ」「弱」「中」「強」	それぞれのシーンに最適な階調を調整し、調整を強くするに従って、メリハリ感が強調されます。
輪郭の調整 映像の輪郭などを強調したり弱めたりすることができます。	Vエンハンサー （垂直輪郭補正）		「オフ」「弱」「中」「強」	横線の輪郭を補正します。調整を強くするに従って、輪郭が強調されます。

※ 色温度調整は、まず▲·▼で「低」「中」「高」を選び、決定 を押します。そのあと、GドライブとBドライブのそれぞれの調整をしてください。

■ 映像調整をお買い上げ時の状態に戻すとき

❶上記の手順 **3** で▲·▼で「初期設定に戻す」を選び、決定 を押す

❷◀·▶で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

- メニュー を押してメニューから「映像設定」を選ぶこともできます。

色を細かく調整する(カラーイメージコントロール)

カラーイメージコントロールのオン／オフを設定する

● 下の「ベースカラー調整」をする場合は、「オン」に設定します。(お買い上げ時は「オン」に設定されています)

1 クイックを押し、▲･▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲･▼で「カラーイメージコントロール」を選び、決定を押す

3 ▲･▼で「オン」または「オフ」を選び、決定を押す

● 設定が終わったら、終了を押します。

ベースカラー調整

● レッド、グリーン、ブルーなどの色ごとに色あいや色の濃さを調整できます。

1 クイックを押し、▲･▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲･▼で「ベースカラー調整」を選び、決定を押す

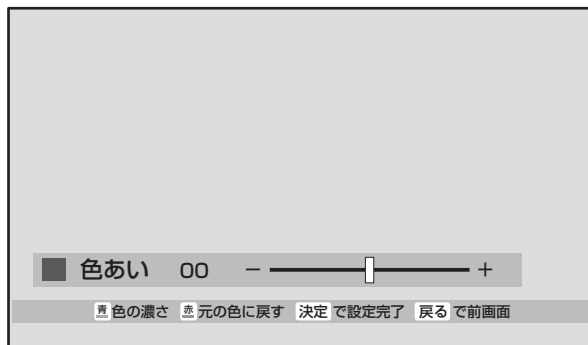
3 調整したい色を▲･▼で選び、決定を押す

ベースカラー調整

	色あい	色の濃さ
レッド	00	00
グリーン	00	+04
ブルー	00	+04
イエロー	00	00
マゼンダ	00	00
シアン	00	00
初期設定に戻す		

4 以下の操作でお好みの色に調整する

① ◀･▶で「色あい」を調整する

※ 調整中に元の色(初期状態)に戻すには、赤を押します。

② 青を押し、◀･▶で「色の濃さ」を調整する

※ 調整中に元の色(初期状態)に戻すには、赤を押します。

③ 選んだ色の調整が終わったら、決定を押す

● いくつもの色を調整する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返します

5 調整が終わったら、終了を押す

ベースカラー調整をお買い上げ時の状態に戻すとき

● 以下の操作をすると、すべての色がお買い上げ時の状態に戻ります。

❶ 左下の手順 **3** で▲･▼で「初期設定に戻す」を選び、決定を押す

❷ ◀･▶で「はい」を選び、決定を押す

● ベースカラーの調整範囲は－15～＋15です。

● テレビを公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで、ベースカラー調整を利用して、オリジナルの映像と異なる色の画面を表示すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

お好みや使用状態に合わせて設定する つづき

ノイズリダクション(NR)設定

● 映像のノイズやざらつきを減らします。
※ 映像によっては、効果がわかりにくい場合があります。
● 設定レベルを変更すると、「映像メニュー」 31 は「メモリー」になります。

1 クイック を押し、▲·▼で「映像設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼で「ノイズリダクション設定」を選び、決定 を押す

ノイズリダクション設定	
MPEG NR	弱
ダイナミックNR	オート

3 設定したい項目を▲·▼で選び、決定 を押す
● 設定項目については、下表をご覧ください。

4 ▲·▼でお好みの映像に調整し、決定 を押す
● 別の項目を設定する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 調整が終わったら、終了 を押します。

映像の何を調整するか？	設定項目	設定レベル	映像状態
ノイズ量の調整 映像のノイズ量を調整します。	MPEG NR (エムペグ)	「オフ」「弱」「中」「強」	デジタル放送やDVDなどの動きの速い映像の、ブロックノイズ(モザイク状のノイズ)を減らす機能と、モスキートノイズ(輪郭のまわりにつく、ちらつきノイズ)を減らす機能です。 ※強くかけると精細感をそこなう場合があります。
	ダイナミック NR	「オート」「オフ」「弱」「中」「強」	画像のざらつきノイズやちらつきを減らす機能です。 ※強くかけると残像が気になる場合があります。 通常は「オート」に設定してください。

お知らせ
● メニュー を押してメニューから「映像設定」を選ぶこともできます。

ヒストグラムバックライト制御

● 「オン」にすると映像の明るさに応じてバックライトの明るさを自動調整し、メリハリのある映像にします。
● 「オン」に設定すると、「映像メニュー」31 は「メモリー」になります。

1 クイック を押し、▲·▼ で「映像設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼ で「ヒストグラムバックライト制御」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼ で「オン」または「オフ」を選び、決定 を押す

● 設定が終わったら、終了 を押します。

上下振幅調整/上下画面位置/左右振幅調整

● 周囲の映像が隠れたり、字幕がはいりきらないとき調整することができます。

1 クイック を押し、▲·▼ で「映像設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼ で「上下振幅調整」、「上下画面位置」または「左右振幅調整」を選び、決定 を押す

- **上下振幅調整**・・・・映像の縦のサイズを調整します。
- **上下画面位置**・・・・映像の表示位置を上下に調整します。
- **左右振幅調整**・・・・映像の横のサイズを調整します。

※ 画面サイズのモードによっては、調整できない場合があります。

3 ◀·▶ でお好みの状態に調整し、決定 を押す

● 上下振幅や左右振幅、映像の表示位置は、−03 ～＋03の範囲で調整できます。
● 調整画面では ◀·▶ を押さないと数秒でメニュー画面に戻ります。
● 調整が終わったら、終了 を押します。

ファインシネマ設定

● 映画ソフトのもつスムーズな映像の動きと画質を再現します。

1 クイック を押し、▲·▼ で「映像設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼ で「ファインシネマ」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼ で「オフ」または「オート」を選び、決定 を押す

- **オフ**・・・・・・・・・特別な処理をせずにそのまま映します。
- **オート**・・・・・・・映画ソフトなどの1秒間に24コマの映像をテレビ用の30コマに変換した映像のときに、自動的に本来の映画ソフトのもつスムーズな映像の動きと画質を再現します。

● 設定が終わったら、終了 を押します。

■ ファインシネマ設定について
● 「ファインシネマ」を「オート」に設定した場合に、映像に違和感があるときは「オフ」に設定してください。
● 「ファインシネマ」は、525p(480p)、750p(720p)の信号の映像には働きません。

お好みや使用状態に合わせて設定する つづき

ステレオ/モノラルの設定

● 電波の弱いステレオ放送のときに、雑音が出ることがあります。その場合、「モノラル」に設定すれば聴きやすくなることがあります。

1 クイック を押し、▲·▼ で「音声設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼ で「ステレオ／モノラル」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼で「ステレオ」または「モノラル」を選び、決定 を押す

● 設定が終わったら、終了 を押します。

■「モノラル」に設定していてステレオ放送を受信したとき
● 音声はモノラルになります。
● チャンネル切換時には、「ステレオ」と表示されます。
● 画面表示を押したときは、「モノラル選択中」と表示されます。

お好みの音声に調整する

1 クイック を押し、▲·▼ で「音声設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼で「音声調整」を選び、決定 を押す

3 調整する項目を▲·▼で選び、決定 を押す

● 調整項目の内容は下表のとおりです。

4 ◀·▶でお好みの音声に調整し、決定 を押す

● 各項目の調整画面では、◀·▶を押さないと数秒で音声調整画面に戻ります。
● ▲·▼を押すと手順 **3** に戻ります。
● いくつもの項目を調整する場合は手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 調整が終わったら、終了 を押します。

調整項目	◀·▶を押したとき
バランス	－50 ～ ＋50 左の音が強調される　右の音が強調される
高音	－50 ～ ＋50 高音が軽減される　高音が強調される
低音	－50 ～ ＋50 低音が軽減される　低音が強調される

WOW設定

SRS WOW

● SRS WOWを使用すると、テレビの音声をより豊かな音場で楽しめます。SRS WOWは以下の三つの技術を融合した音質改善技術です。これら三つの機能を同時に使用したときに、SRS WOWとしての効果が十分に発揮されます。

1 クイック を押し、▲·▼ で「音声設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼で「WOW」を選び、決定 を押す

3 設定する項目を▲·▼で選び、決定 を押す

● 設定項目の内容は下表のとおりです。

4 希望の設定を▲·▼で選び、決定 を押す

● いくつもの項目を設定するときは手順 **3**、**4** を繰り返してください。
● 設定が終わったら、終了 を押します。

調整項目		▲·▼ を押したとき
WOW	SRS 3D	ステレオ音声を自然な広がり感を持ったサラウンドで再生する機能です。 オン ⟷ オフ
	FOCUS	ドラマのセリフや楽器の音の輪郭を明りょうにして聞きやすくする機能です。 オン ⟷ オフ
	TruBass	豊かな低音を再生する機能です。 （2段階で強調の設定ができます） オフ ⟷ 弱 ⟷ 強

● WOW、SRSと(●)記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
● WOWはSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

お知らせ

● メニュー を押してメニューから「音声設定」を選ぶこともできます。

■ ステレオ／モノラルの設定について
● ステレオ／モノラルの設定は、地上アナログ放送視聴時とアンテナ端子からのCATV放送視聴時にだけできます。

■ 音声調整について
● D4映像端子とHDMI端子の入力信号を視聴するときの音声（高音と低音）は、他の入力信号や放送を視聴するときとは別に調整できます。

■ WOW設定について
● 音声によっては、WOWの設定を変えても効果が分かりにくい場合があります。
● SRS 3Dは、音声多重放送を視聴しているときには働きません。

省エネ設定

1 （メニュー）を押し、▲·▼で「機能設定」を選び、（決定）を押す

2 ▲·▼で「省エネ設定」を選び、（決定）を押す

3 設定する項目を▲·▼で選び、（決定）を押す
- 各設定項目の内容は下表のとおりです。

4 希望の設定を▲·▼で選び、（決定）を押す
- いくつもの項目を設定する場合は、手順 **3**、**4** を繰り返してください。
- 設定が終わったら、（終了）を押します。

省エネ設定	
消費電力	標準
番組情報取得設定	取得する
無操作自動電源オフ	動作しない
オンエアー無信号オフ	待機にする
外部入力無信号オフ	待機にする

設定項目	設定と内容
消費電力	・**標準** ……標準の明るさです。 ・**減1** ……画面の明るさをおさえて、消費電力を低減します。 ・**減2** ……明るさと消費電力を「減1」よりさらにおさえたモードです。
番組情報取得設定	・**取得する** ………電源待機中にデジタル放送の番組情報を取得します。取得時に電力を消費します。 ・**取得しない** ……番組情報を取得しません。番組表の内容が表示されない場合があります。
無操作自動電源オフ	・**待機にする** ……テレビの無操作状態が約3時間続くと、電源が切れ待機状態になります。 ・**動作しない** ……テレビの無操作状態が続いても電源が切れません。
オンエアー無信号オフ	・**待機にする** ……放送受信時に、無信号状態が約15分間続くと、電源を切り待機状態にします。 ・**動作しない** ……無信号状態が続いても電源が切れません。 ※ビデオ入力(外部入力)を選んでいるときは機能しません。
外部入力無信号オフ	・**待機にする** ……外部入力選択時に、無信号状態が約15分間続くと、電源が切れ待機状態になります。 ・**動作しない** ……無信号状態が続いても電源が切れません。

その他

B-CASカード番号表示

- B-CASカードに登録されている番号をテレビ画面で確認することができます。

1 （メニュー）を押す

2 ▲·▼で「機能設定」を選び、（決定）を押す

3 ▲·▼で「B-CASカード番号表示」を選び、（決定）を押す
- テレビ画面にB-CASカードの情報が表示されます。
- 内容を確認したら、（終了）を押します。

ダウンロードについて

ダウンロード機能とは

- 本機のソフトウェアを書き換える機能です。機能の追加や改善をします。
- ダウンロードには、下表の三つの場合があります。

BSや地上Dの放送波で送られる自動ダウンロード用ソフトウェアをダウンロードする	あらかじめ設定しておくことによって、自動ダウンロード用のソフトウェアが送られてきたときに、本機が自動的にダウンロードします。
BSや地上Dの放送波で送られる任意ダウンロード用ソフトウェアをダウンロードする	任意ダウンロードについての情報があるときは「本機に関するお知らせ」22 でお知らせします。 ダウンロードをする場合は、下の操作でダウンロード予約をしてください。
東芝サーバーからソフトウェアをダウンロードする（次ページ）	イーサネット通信（「LAN端子の接続」）によって、東芝サーバーからソフトウェアのダウンロードをします。

ダウンロード中は、電源プラグを抜いたり、本体の電源ボタンで電源を切ったりしないでください。ソフトウェアの書込みが中断され、本機が正常に動作しなくなる場合があります。

放送波で送信されるソフトウェアをダウンロードする

- ダウンロードをするには、あらかじめ、電源「入」の状態でBSまたは地上デジタル放送を数分間受信する必要があります。（本機がダウンロード情報を取得するためです）
- ダウンロードは電源が待機のときにだけ行われます。

自動ダウンロードの設定をする

- お買い上げ時は自動ダウンロードするように設定されています。
- 「ダウンロードしない」に設定した場合は、自動ダウンロードサービスが行われていることを「本機に関するお知らせ」22 でお知らせします。

1 メニュー を押し、▲·▼ で「機能設定」を選び、決定 を押す

2 ▲·▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定 を押す

3 ▲·▼ で「放送からのダウンロード」を選び、決定 を押す

4 ▲·▼ で「自動ダウンロード」を選び、決定 を押す

5 ▲·▼ で「ダウンロードする」または「ダウンロードしない」を選び、決定 を押す

- 青 を押して自動ダウンロードの日時一覧を確認することができます。
- 設定が終わったら、終了 を押します。

任意ダウンロードをするには

- 任意ダウンロードの情報があるときには「本機に関するお知らせ」22 でお知らせします。
  ダウンロードする場合は、以下の操作でダウンロードの予約をしてください。

1 左の手順 1 ～ 3 をする

2 ▲·▼ で「ダウンロードの予約」を選び、決定 を押す

3 画面の説明を読み、ダウンロード予約する場合は、◀·▶ で「はい」を選び、決定 を押す

4 ▲·▼ で予約日時を選び、決定 を押す

5 画面のメッセージを読み、決定 を押す

- 予約できるダウンロードは一つです。
- 終わったら、終了 を押します。
- **予約の開始時刻の前までにリモコンの 電源 を押して電源を「待機」にしておいてください。**

- 任意ダウンロード用のソフトウェアは、お客様が任意で採用するものであり、自動ダウンロード用のソフトウェアとは異なります。
- ダウンロードによって、一部の設定内容がお買い上げ時の状態に戻ったり、予約やお知らせが削除されたりする場合があります。
- 任意ダウンロードの開始時刻に本機からの録画をしていると、ダウンロード予約は取り消されます。
- 悪天候の場合や録画予約との重複などによってダウンロードが取り消された場合、「本機に関するお知らせ」22 でお知らせします。

任意ダウンロードをするには つづき

■ 任意ダウンロード予約の日時を変更するには

❶前ページの「任意ダウンロードをするには」の手順 **1** ～ **3** の操作で、予約日時一覧の画面にする
❷変更後の日時を▲·▼で選び、決定を押す
❸◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
❹画面のメッセージを読み、決定を押す
- 終わったら、終了を押します。
- **予約開始時刻の前までに、リモコンの電源を押して電源を「待機」にしておいてください。**
  ※ ダウンロードは、電源が「待機」のときに行われます。

■ 任意ダウンロード予約を取り消すには

❶前ページの「任意ダウンロードをするには」の手順 **1** ～ **3** の操作で、予約日時一覧の画面にする
❷予約済みのダウンロード日時を▲·▼で選び、決定を押す
❸画面のメッセージを読み、◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- 終わったら、終了を押します。

東芝サーバーからダウンロードする

- イーサネット通信を利用して東芝サーバーに接続し、ソフトウェアをダウンロードします。
- あらかじめ、LAN端子の接続と設定が必要です。（準備編 26、55）

ダウンロードの自動確認を設定する

- 「ダウンロードの自動確認」を「確認する」に設定しておくと、ダウンロードの情報があるときには「本機に関するお知らせ」22 でお知らせします。

1 メニューを押し、▲·▼で「機能設定」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で「ソフトウェアのダウンロード」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「サーバーからのダウンロード」を選び、決定を押す

ソフトウェアのダウンロード
放送からのダウンロード
サーバーからのダウンロード
ソフトウェアバージョン

4 ▲·▼で「ダウンロードの自動確認」を選び、決定を押す

5 ▲·▼で「確認する」または「確認しない」を選び、決定を押す
- 終わったら、終了を押します。

ダウンロードをする

- 東芝サーバーからソフトウェアをダウンロードして、本機内部のソフトウェアを更新します。

1 左下の手順 **1** ～ **3** をする

2 ▲·▼で「ダウンロード開始」を選び、決定を押す

3 ◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- ソフトウェアのダウンロードが始まります。

4 画面の説明文を読んだあと◀·▶で「はい」を選び、決定を押す
- ソフトウェアの更新をしない場合は「いいえ」を選びます。

5 画面の指示に従って、操作する
- ソフトウェアの更新にはしばらく時間がかかる場合があります。
- ソフトウェアの更新が終了したあとで決定を押すと、電源が「待機」になってから再び「入」になり、通常の視聴ができるようになります。

ソフトウェアのバージョンを確認する

1 左の手順 **1**、**2** をする

2 ▲·▼で「ソフトウェアバージョン」を選び、決定を押す

3 ソフトウェアのバージョンを確認して、決定を押す
- 確認したら、終了を押します。

- 回線の速度が遅い場合には、正しくダウンロードできないことがあります。このとき、「通信エラー」が表示されます。サーバーが一時的に停止していることもありますので、LAN端子の接続や設定（準備編 26、55）を確認し、数時間後にもう一度ダウンロードしてみてください。

困ったときには…

以下をご確認ください

自然現象や本機の特性に関すること

BS・110度CSデジタル放送での一時的な映像障害

- アンテナへの積雪や豪雨などで電波が弱くなったときには、映像にノイズが多くなったり、映らなくなったりすることがあります。
- 春分、秋分、日食など、太陽と衛星の方向が一致する食のときには、放送が休止になります。

キャビネットからの「ピシッ」というきしみ音

- 「ピシッ」というきしみ音は、部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。

本機内部からの「カチッ」という音

- 本機は、電源が「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、本機内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

本機内部からの「ジー」という音

- 本機から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

蛍光管について

- お買い上げ時、蛍光管の特性上、画面にちらつきが出ることがあります。この場合、本体の電源をいったん「切」にして、もう一度電源を入れ直して確認してください。

■ 修理・改造・分解はしない
内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

- 電源プラグがはずれたり、アンテナなどに異常があると本機の故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に以下のことをお調べください。

基本操作

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
電源がはいらない	• 待機表示ランプ(赤)は点灯していますか。	• 待機表示ランプ(赤)が点灯していない場合は、電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているかご確認ください。 本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。4
	• 待機表示ランプ(赤)が点滅していますか。	• 電源プラグをコンセントから抜き、一分以上たってからもう一度コンセントに差し込んでも待機表示ランプ(赤)が点滅しているときは故障です。 本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店にご相談ください。
リモコンが動作しない	• 待機表示ランプ(赤)は点灯していますか。	• 待機表示ランプ(赤)が点灯していないときは、本体の電源ボタンを確実に押して電源を入れてください。4
	• リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作していますか。	• リモコンをリモコン受光部に向けてください。(準備編 19)
	• リモコンの乾電池が消耗していませんか。	• 新しい乾電池に交換してみてください。(準備編 19)
	• リモコンの乾電池の極性(+、－)が逆向きにはいっていませんか。	• 極性(+、－)を正しく入れてください。(準備編 19)
すべての操作ボタンが動作しない	• 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ※ソフトウェアのダウンロード 38 をしている場合は、終了するまで操作ボタン(本体、リモコンの 電源 以外のボタン)は動作しません。 **ソフトウェアのダウンロード中は、絶対に電源プラグを抜いたり、本体の電源ボタンで電源を切ったりしないでください。**ソフトウェアの書き込みが中止され、正常に動作しなくなることがあります。	• 本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。約10秒後に電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。(リセット)
地上アナログ放送の番組表が表示されない	•正しい接続・設定をしていますか。	• 13 冒頭の説明をご覧ください。

映像

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
放送の映像が出ない	• アンテナ線がはずれていませんか。	• アンテナ線を正しく接続してください。(準備編 22)
	• アンテナ、アンテナ線が破損、または断線していませんか。	• アンテナ、アンテナ線をご確認ください。
	• アンテナは正しい方向に向いていますか。	• アンテナを正しい方向に向けてください。
映像や番組表が表示されるまでに時間がかかる	• 本体の電源ボタンで電源「入」にしましたか。	• 本体の電源ボタンで電源「入」にしたときは時間がかかります。(リモコンで電源「入」にしたときよりも時間がかかります)
	• 別の放送メディアのチャンネルを選局しましたか。	• 別の放送メディアのチャンネルを選局した場合は映像が表示されるまでやや時間がかかります。
接続した機器の映像が出ない	• 接続コードが正しく接続されていますか。	• 接続した映像コードの入力、出力が合っているか確認してください。
	• 入力切換は合っていますか。	• 本体またはリモコンの 入力切換 で外部機器を接続した入力端子を選んでください。
色がつかない、色がおかしい、画面が暗い	• ご希望の映像メニューや映像調整になっていますか。	• 映像メニューをご確認ください。31 映像メニューを選択してもご希望の映像にならない場合は「映像調整」31 でご希望の映像に設定します。
映像が二重、三重になる(ゴースト)	• 山やビルなどからの反射電波が考えられます。アンテナの位置、高さ、向きは合っていますか。	• アンテナの位置、高さ、向きを変えてみてください。(お買い上げの販売店にご相談ください)
雪や雨が降ったような画面になる	• アンテナの向きがずれていませんか。 • アンテナ線がはずれたり、切れたりしていませんか。	• アンテナの向き、アンテナ線の接続(準備編 22)に問題がない場合は、チャンネル設定が正しいか確認してください。(準備編 44)
画面にはん点が出る	• 平行フィーダー線(準備編 22 お知らせ)をお使いではありませんか。	• 自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、クリーナー、ヘアードライヤーなどからの妨害が原因と考えられます。アンテナ線の位置を原因妨害源(道路など)から離れた位置に移動することをお勧めします。 • 平行フィーダー線から電波妨害に強い同軸ケーブルに変えてみることをお勧めします。 ※上記の対処で直らない場合は、お買い上げ店などにご相談ください。
画面にしま模様が出る	• 平行フィーダー線(準備編 22 お知らせ)をお使いではありませんか。	• 近くのテレビやパソコン、テレビゲーム、ビデオ、オーディオ機器、DVD機器、携帯電話などや無線局などからの電波の混信が考えられます。 • アンテナ線は他の機器の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してみてください。 ※上記の対処で直らない場合は、お買い上げ店などにご相談ください。

音声

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
音声が出ない	• 音量が最小になっていませんか。	• ＋音量－ で音量を上げてみてください。4
	• 画面に「 消音 」マークが表示されていませんか。	• 消音 を押すと消音を解除できます。4 (＋音量－ を押しても解除されます) 4

その他

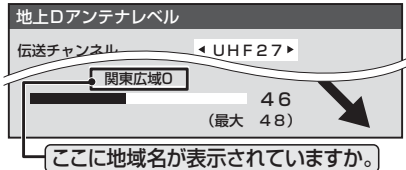
困ったときには… つづき

デジタル放送関係

デジタル放送全般

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
デジタル放送だけが映らない	• B-CASカードが正しく挿入されていますか。（カードの上下や裏表は正しいですか）	• B-CASカードを挿入しないと、放送や「放送局からのお知らせ」の受信ができません。B-CASカードを正しい方向で入れてください。（準備編 21）
	• アンテナをさえぎる障害物はありませんか。 • アンテナ線がはずれていませんか。 • アンテナの向きがずれていませんか。	• BS・110度CSアンテナの方向を確認・調整してください。（準備編 28） • 地上デジタル放送に対応したアンテナ線が正しく接続されているかをご確認ください。
	• BS、110度CS放送の場合、アンテナ電源供給が「供給しない」になっていませんか。	• マンションなどの共聴アンテナ以外ではアンテナ電源供給を「供給する」にします。（準備編 28）
映像や音声が(ときどき)出たり、出なかったりする 映像の動きが(ときどき)停止する	• 電波の種類（BS、110度CS、地上デジタル）に適合したアンテナを使用していますか。 • 衛星デジタル放送の場合、地域に適したサイズ（口径）のアンテナを使用していますか。	• 放送に適合したアンテナをご使用ください。
	• アンテナをさえぎる障害物はありませんか。 • アンテナ線がはずれていませんか。 • アンテナの向きがずれていませんか。	• BS・110度CSアンテナの方向を確認・調整してください。（準備編 28） • 地上デジタル放送に対応したアンテナ線が正しく接続されているかをご確認ください。
	• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。	• 天候が回復すればもとの状態に戻ります。
デジタル放送のチャンネルが変えられない	• チャンネルボタンを押すと「○○を録画中です。終了を押すと録画を中止します。」のメッセージが表示されますか。	• 本機からの録画中は他のデジタル放送チャンネルに切り換えられません。録画中に切り換えたい場合はメッセージに従って「終了」をしてください。（録画は中止されます）
有料放送が視聴できない	• B-CASカードは正しく入れてありますか。	• B-CASカードを正しい向きに入れてください。（準備編 21）
	• 有料放送を視聴するための手続きはお済みですか。	• 付属のファーストステップガイド（有料放送加入申込書）で視聴手続きをしてください。
	• 電話回線の接続や設定は正しいですか。	• 電話回線の接続や設定が正しいかご確認ください。（準備編 25、53）
引っ越しをしたら、データ放送や文字スーパー表示が表示されなくなった	• データ放送用の地域設定は正しいですか。	• 新住所に合わせて「郵便番号と地域の設定」をしてください。（準備編 52）

映像／音声

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
特定のチャンネルの映像や音声が出ない	• アンテナとの接続にデジタル放送に非対応のケーブルや機器などを使用していませんか。	• 携帯電話など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を使用している機器の影響によって、映像や音声が出なくなる場合があります。 • デジタル放送に対応したケーブルや機器などをご使用ください。（準備編 22、24の「お知らせ」を参照）
不自然なブロックノイズ（モザイク状のノイズ）が見えるときがある	• 積雪や豪雨、雷などが発生していませんか。 • 特に動きの激しい画面でブロックノイズが見えますか。	• デジタル放送受信の特性上、発生することがあります。 以下の場合は故障ではありません。 • 降雨対応放送の映像の場合 • 悪天候などで、受信状態が悪化した場合 • 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合

お知らせ

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
「お知らせ」アイコンが消えない	•「お知らせ」の内容を確認しましたか。	• メニューの「お知らせ」画面から「放送局からのお知らせ」「本機に関するお知らせ」の内容を表示させると消えます。22☞
未読の「お知らせ」がなくなっている ・放送局からのお知らせ ・本機に関するお知らせ ・ボード	•「設定の初期化」をしませんでしたか。	•「設定の初期化」をすると「お知らせ」は削除されます。(準備編 63☞)
	•「お知らせ」は最大件数を超えていませんか。	•「放送局からのお知らせ」「本機に関するお知らせ」については、最大数を超えて受信した場合は未読でも自動的に削除されることがあります。詳しくは 22☞ の「お知らせ」をご覧ください。
	•「ボード」については、そのとき受信したものしか表示されません。	――――
「放送局からのお知らせ」が受信できない	• B-CASカードは正しく入れてありますか。	• B-CASカードを正しい向きに入れないと「お知らせ」は受信できません。(準備編 21☞)

地上デジタル放送の受信や予約など

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
地上デジタル放送がまったく受信できない ※以下も含みます • 地上デジタル放送の番組表などが表示されない • 本体の放送切換ボタンを押しても地上デジタル放送に切り換わらない	• B-CASカードは正しく入れてありますか。	• B-CASカードを正しい向きに入れてください。(準備編 21☞)
	• 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか。	• 地上デジタル用アンテナの接続をご確認ください。(準備編 22☞、23☞)
	• アンテナの方向は正しいですか。	• 地上デジタル用アンテナを地上デジタルの放送局側に向けてください。 • アンテナレベルの数値を確認しながら、アンテナの方向調整をしてみてください。(準備編 27☞)
	•「初期スキャン」をしましたか。	• 初期スキャンをしてください。(準備編 45☞) • 受信できたチャンネルについては「放送局名リスト」で確認できます。16☞
	• お住まいの地域は地上デジタル放送の受信可能エリアですか。	• 地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。 以下のホームページのリンク先で確認することもできます。 http://www.toshiba.co.jp/product/tv/naruhodo/
	• 共聴システムをご使用の場合、共聴システムは地上デジタルに対応(パススルー方式)になっていますか。	• CATVの場合はご契約のCATV会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問い合わせください。(CATVがパススルー方式でない場合はCATV用チューナーが必要な場合があります)
引越しをしたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	• 引越し後、地上デジタル放送の「初期スキャン」または「再スキャン」を実施しましたか。	• 県外に引越しをした場合は、「初期スキャン」(準備編 45☞)をしてください。 • 県内で引越しをした場合は、「再スキャン」(準備編 46☞)をしてください。 •「初期スキャン」または「再スキャン」をしても受信できない場合は、上の「地上デジタル放送がまったく受信できない」の内容もご確認ください。
一部の地上デジタル放送が受信できない	• 放送は行われていますか。	• 地上デジタル放送が行われているかをもよりの放送局にお問い合わせください。
複数台のテレビで、地上ダイレクト選局ボタンのチャンネルが異なっている **複数台のテレビで、枝番 8☞ が異なっている**	• 初期スキャンなどを異なる時間にしませんでしたか。	• どちらも東芝製テレビの場合は、同時に「初期スキャン」(準備編 45☞)をしてください。 • 異なるメーカーのテレビの場合は、枝番が同じにならないことがあります。

困ったときには… つづき

■ 地上デジタル放送の受信や予約など つづき

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
地上Dアンテナレベル画面では受信できるチャンネルがそれ以外のときには受信できない	地上Dアンテナレベル 伝送チャンネル ◀UHF27▶ 関東広域0 46 （最大 48） ここに地域名が表示されていますか。	• 表示されている場合は、再スキャンをしてください。（準備編 46） • 表示されていない場合は、検査放送なので通常の選局では受信できません。
受信できなくなった放送局が番組表表示などから消えない	―	• 初期スキャンをしてください。（準備編 45）
地上ダイレクト選局ボタンに設定してあった放送局が別の放送局に変わっている ※以下も含みます ・以前選局できた放送がなくなっている	•「本機に関するお知らせ」の中に「放送局からの変更がありました。」などのお知らせがありますか。	• 放送の運用規定などに基づいて、設定内容が変更される場合があります。 「本機に関するお知らせ」の内容をご確認ください。22
チャンネル∧∨での選局時に同じ3ケタのチャンネル番号が複数表示される	• 枝番 8 で区別されているチャンネルではありませんか。	•「番組説明」18 で枝番の有無をご確認ください。枝番があれば正常な動作です。
地上デジタル放送で、リモコンボタンに手動設定したチャンネルが消えている	•「初期スキャン」（準備編 45）をしませんでしたか。 •「再スキャン」（準備編 46）で「すべて設定し直す」を選択しませんでしたか。	• 必要に応じて再度「手動設定」をしてください。（準備編 48）
番組表や裏番組リストを表示させても番組名などが表示されない場合や、実際の内容と合っていない場合が多い	―	• 番組情報を取得してください。情報取得には時間がかかる場合があります。17 • 番組データ全体を取得するには、毎日2時間以上本機の電源を「待機」にしてください。（準備編 14）
録画予約で、予約した番組が放送時間を繰り上げて放送されたが、「放送時間」を「連動する」に設定していたのに、連動して録画されなかった	―	• 本機は放送時間の繰り上げには、対応していません。

■ 通信・双方向通信サービス・通信設定など

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
イーサネット通信ができない（LAN端子を使った双方向サービスができない）	• LAN端子は正しく接続されていますか。	• 接続をご確認ください。（準備編 26）
	•「LAN端子設定」は正しく行われていますか。	• 正しい「LAN端子設定」をしてください。（準備編 55～56） • 最後に「接続テスト」で、正しく通信できているかご確認ください。（準備編 56）
ダイヤルアップ通信ができない	• 電話回線は正しく接続されていますか。	•「通信環境設定」を「イーサネット優先」に設定してください。（準備編 55）
通信速度が遅い、不安定	• 接続ケーブルが長すぎませんか。	• ケーブルが長すぎると通信速度が遅くなる場合があります。短い接続ケーブルに換えてみてください。
	• 回線が混んでいるためではありませんか。	• イーサネット通信の場合、通信環境によるもの（ADSLの場合、局から遠いなど）ではありませんか。 • 接続機器の使用状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。（データ量が多い場合など） • 時間をおいてから通信をしてみてください。 ※通信速度については、インターネット接続業者にご相談ください。
通信が勝手に切れてしまう	• 通信切断前の確認画面表示を「表示しない」に設定していませんか。	•「接続確認メッセージ設定」を「表示する」に変更すると、通信切断前に確認画面を表示させることができます。（準備編 57）

録画

■ 東芝RDシリーズの場合

このようなとき	確認事項	対処のしかた・その他
本機と東芝RDシリーズで、「テレビdeナビ予約」ができない	• 本機と東芝RDシリーズの接続、設定をしましたか。	• 「東芝RDシリーズ（東芝製ビデオレコーダー）」をつなぐ」に従って、接続、設定をしてください。（準備編 37 ～ 40 ）
設定した録画開始時刻に録画が始まらない	• 東芝RDシリーズの時刻は正しく設定されていますか。	• 時刻設定が違っている場合は、東芝RDシリーズの取扱説明書を参照して正しい時刻に修正してください。
「テレビdeナビ予約」で録画中に録画を中止したが、本機でチャンネルを切り換えることができない	• 東芝RDシリーズ側で録画を中止しただけではありませんか。（本機側で録画中止しましたか）	• 本機のリモコンの 終了 を2回押して本機側を録画中止にしてください。 （東芝RDシリーズ側で録画を中止した場合は、本機でも録画中止の操作をしないとチャンネルが切り換えられません）
「テレビdeナビ予約」で録画中に録画を中止したが、東芝RDシリーズの録画が中止されない	• 本機側で録画を中止しただけではありませんか。（東芝RDシリーズ側で録画中止しましたか）	• 東芝RDシリーズ本体の「停止」ボタンを2回押して録画中止にしてください。 （本機側で録画を中止した場合は、東芝RDシリーズ側でも録画中止の操作をしてください）

困ったときには… つづき

エラー表示、メッセージ表示について

全般 （代表的なもの）

● 代表的なエラー表示、メッセージ表示について説明します。

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「信号が受信できません。 ・アンテナの接続をご確認ください。 ・本機のアンテナ設定やアンテナレベルをご確認ください。コード：E202」	• 適合したアンテナでないため。 • 雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない。 • アンテナ線がはずれたり、切れたりしている。 • アンテナの設定が合っていない。 • アンテナの方向ずれや故障。 • 電波が弱くて視聴できない。	• 放送に適合したデジタル放送用アンテナであることをご確認ください。 • アンテナの接続や設定が合っているかご確認ください。（準備編 22 ～ 24 、27 ～ 28 ） • アンテナ線をご確認ください。 ※選局しているチャンネルでの放送が休止中の場合も表示することがあります。
「このチャンネルはご覧になれません。コード：E210」	• 部分受信サービス（準備編 68 ）を選局したため。	• 本機は対応していないので受信できません。
「電波の受信状態が良くありません。クイックメニューから降雨対応放送に切り換えられます。コード：E201」	• 気象条件などによって信号レベルが下がり、降雨対応放送切換が可能な状態になったため。	• 降雨対応放送に切り換えることができます。 21
「現在放送されていません。コード：E203」	• 選局したチャンネルでの放送が休止中。 • 放送が終了している。	• 番組表などで放送時間をご確認ください。 • 放送中のチャンネルを選局してください。 ※雨や雷、雪などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示することがあります。
「放送チャンネルではないためご覧になれません。コード：E200」	• 通信など通常の放送形態でないチャンネルを選局した。 • ホテルなどで特定の視聴者向けのサービスとして放送しているチャンネルを選局した。	• 通常の放送チャンネルを選局してください。
「ご案内チャンネルに切り換えますか？」	• 有料の放送事業者のチャンネルを選局した場合など。	• 選んだチャンネルの契約のしかたなどをご覧になる場合は、「ご案内チャンネル」に切り換えてください。
「表示するチャンネルがありません。」	• 番組表で、表示するチャンネルがまったくないため。	• BS—CS、地上D—地上A や、ラジオ/データ（ふたの中）で、表示できるチャンネルを選んでください。
「B-CASカードが正しく挿入されていません。B-CASカードをご確認ください。」	• B-CASカードが挿入されていない、または正しく挿入されていない。	• カードを抜き差ししてみてください。 • B-CASカードが正しく挿入されているかご確認ください。（準備編 21 ）
「B-CASカードの交換が必要です。B-CASカスタマーセンターへご連絡ください。コード：6400または6581」	• B-CASカードが故障している、または交換の必要がある。	• カードを抜き差ししてみてください。 • それでも正常にならない場合は、カードに記載されているB-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
「このB-CASカードはご使用になれません。B-CASカスタマーセンターへご連絡ください。コード：A104またはA105またはA106またはA107」	• B-CASカードが登録されていない。	• B-CASカードの登録をしてください。カードに記載されているB - CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
「このICカードはご使用になれません。使用可能なB-CASカードを挿入してください。」	• 同梱のB-CASカード以外のカードを挿入している。	• 同梱のB-CASカードを挿入してください。
「このICカードはご使用になれません。使用可能なICカードを挿入してください。コード：EC01」	• このICカードは無効です。	
「このB-CASカードはご使用になれません。コード：A1FFまたはA102」	• 使用できないB-CASカードを挿入している。	
「B-CASカードが故障しています。」	• B-CASカードが故障している、または交換の必要がある。	• B-CASカスタマーセンターに、交換についてお問い合わせください。
「時刻情報を取得できませんでした。」	• デジタル放送が受信できないため、時刻情報を自動取得できない。	• しばらくしてからデジタル放送を受信して、時刻情報を自動取得してください。

全般 (代表的なもの) つづき

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「この番組には視聴制限があります。」	• 設定した視聴年齢を超えた番組を選局した。 • 設定した購入限度額よりも高い料金の番組を選局した。	• 視聴年齢を設定していない場合は「視聴年齢制限設定」(準備編 59ページ)で視聴年齢を設定してください。 • ご覧になる場合は暗証番号を入力してください。(準備編 60ページ)
「番組に視聴制限があるためご覧になれません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。コード：8903または8503または8303」	• 選んだチャンネル(番組)の視聴地域が限定されているため、視聴できない。	• 詳しくはご覧のチャンネルのカスタマーセンターにご連絡ください。
「番組購入情報がいっぱいのため、新たに購入ができません。電話回線の接続をご確認の上、カスタマーセンターへご連絡ください。コード：8109」	• B-CASカード内のペイ・パー・ビュー購入履歴メモリーがいっぱいになっている。	• 電話回線が正しく接続されているのを確認してから(準備編 25ページ)、「番組購入情報の送信」12ページ をしてください。
「購入受付時刻を過ぎたためご覧になれません。コード：8108」	• ペイ・パー・ビューの購入可能時間が終了したため。	• 番組によっては、購入できる時間が番組開始からある時間までに限られている場合があります。その場合は、それ以降は購入できませんのでご注意ください。 • 別の時間帯でも放送していて購入できる場合があります。詳しくはご覧のチャンネルのカスタマーセンターにご確認ください。

■ デジタル放送を受信中にメッセージが表示された場合

● メッセージ表示の中に、「【画面表示】を押し続けると消去」という文章が表示された場合は、画面表示 を数秒間押し続けると、メッセージ表示を消すことができます。
● 「【画面表示】を押し続けると消去」の文章は、メッセージが表示されてから数秒後に自動的に消えます。
この文章が消えたあとも、画面表示 を数秒間押し続けると、表示されている他のメッセージ表示を消すことができます。

通信(電話回線やLAN端子を使った通信)に関するエラー表示 (代表的なもの)

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「ダイヤルトーンの検出ができませんでした。電話機コードが正しく接続されているかご確認ください。コード：C100」	• 電話がつながらなかったため。	• 「電話回線の接続」(準備編 25ページ)および「電話回線設定」(準備編 53ページ～54ページ)で、接続・設定の状態をご確認ください。
「接続に失敗しました。電話回線の設定をご確認ください。コード：C103」	• 電話回線を使用した通信ができなかったため。	
「サーバーと通信できませんでした。詳しくは取扱説明書をご覧ください。」	• サーバーからのダウンロードに失敗したため。	• 回線が混みあっているなどの場合も考えられますので、時間帯を変えて、もう一度操作してください。 • 「LAN端子の接続」(準備編 26ページ)と「LAN端子設定」(準備編 55ページ～56ページ)で、接続・設定の状態をご確認ください。
「本機にルート証明書が設定されていないため、サーバーに接続できません。」	• 本機にルート証明書が設定されていない。	• ルート証明書番号(準備編 52ページ)を確認し、東芝家電ご相談センター(裏表紙参照)にお問い合わせください。 番号が確認できなかった場合は、数時間後にもう一度、番号を確認してください。それでも確認できない場合は、東芝家電ご相談センター(裏表紙参照)にお問い合わせください。

困ったときには... つづき

通信(電話回線やLAN端子を使った通信)に関するエラー表示 (代表的なもの) つづき

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「現在設定されているルート証明書ではサーバーの安全性を確認できないため、接続できません。」	• ルート証明書は本機内に設定されているが、接続先のサーバー証明書との検証が取れない。	• ルート証明書番号(準備編 52)を確認し、正しいルート証明書であるかを東芝家電ご相談センター(裏表紙参照)にお問い合わせください。
「現在設定されているルート証明書の有効期限が切れているため、サーバーに接続できません。」	• ルート証明書の有効期限が切れている。	
「サーバーの証明書の有効期限が切れているため、接続できません。」	• 接続先の証明書が有効期限切れになっている。	• 接続先の安全性に問題があります。本機は、一部の接続先については、安全性の確認ができない場合、接続を行いません。(本機の動作は正常です)
「サーバーの証明書には表示するページの名前が含まれていないため、接続できません。」	• サーバー証明書に表示しようとしているページの名前がない。	
「サーバーの証明書の不正が検出されたため、接続を中断します。」	• 接続先の証明書が改ざんされている。	
「サーバーの証明書に問題があるため、接続を中断します。」	• 認証エラーが発生した。	
「接続できません。通信環境設定をご確認ください。」	• 本機の通信環境設定が正しく設定されていない。	•「通信環境設定」を正しく設定し直してください。(準備編 55)

東芝RDシリーズに「テレビdeナビ予約」をするときのエラー表示

画面に出るエラー表示	考えられる原因など	対処のしかた・その他
「東芝RDシリーズの予約と一部重複があります。東芝RDシリーズでご確認ください。」	• 予約はできたが、東芝RDシリーズ側の予約時間と、本機の「テレビdeナビ予約」の時間が一部重なっている。	• 東芝RDシリーズで予約内容をご確認ください。
「東芝RDシリーズで設定が変更されました。東芝RDシリーズでご確認ください。」	• 予約はできたが、東芝RDシリーズ側で録画設定が変更されている。	• 東芝RDシリーズで録画設定の内容をご確認ください。
「東芝RDシリーズの動作によって登録できません。」	• 東芝RDシリーズ側の動作との競合(何らかの操作、動作、表示をしている)がある。	• しばらくしてからやり直すか、または、東芝RDシリーズ側の操作などを中止してください。
「東芝RDシリーズの予約がいっぱいです。」	• 東芝RDシリーズ側の予約数がいっぱいになっている。	• 東芝RDシリーズで、どれか予約を取り消してください。
「指定した時刻情報では登録できません。」	• 東芝RDシリーズ側が対応していない形式で時刻を設定した。	• 東芝RDシリーズの取扱説明書で、指定できる時刻の形式をご確認ください。
「東芝RDシリーズの予約と重複するため、登録できません。」	• 東芝RDシリーズ側の予約と、本機の「テレビdeナビ予約」の時間が重なっている。	• 東芝RDシリーズで予約している時間帯は、本機からの「テレビdeナビ予約」はできない場合があります。
「東芝RDシリーズに時刻が設定されていません。」	• 東芝RDシリーズの時刻設定をしていない。	• 東芝RDシリーズの時刻設定をしてください。
「東芝RDシリーズに予約を登録できませんでした。」 または 「東芝RDシリーズに録画情報を登録できませんでした。」	• 東芝RDシリーズの電源がはいっていない。	• 東芝RDシリーズの電源を入れてください。
	• 東芝RDシリーズが正しく接続されていない。	• 本機と東芝RDシリーズを直接つなぐときは、クロスタイプのLANケーブルを使用してください。(準備編 37) • ルーターを通してつなぐときは、ストレートタイプのLANケーブルを使用し、ルーターの電源も入れてください。(準備編 39)
	• ネットワークの設定が正しくない。	• 本機と東芝RDシリーズを直接つないだときは、「直接つなぐ場合の設定をする」(準備編 38)で正しく設定してください。 • ルーターを通してつないだときは、「ルーターを通してつなぐ場合の設定をする」(準備編 40)で正しく設定してください。

アイコン一覧

番組についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
テレビ	テレビ放送	HD	デジタルハイビジョン放送
ラジオ	ラジオ放送	HD:1125i	放送フォーマットが1125i信号のデジタルハイビジョン放送
データ	データ放送	HD:750p	放送フォーマットが750p信号のデジタルハイビジョン放送
テレビd	データ放送がある場合（テレビ）	SD	デジタル標準テレビ放送
ラジオd	データ放送がある場合（ラジオ）	SD:525i	放送フォーマットが525i信号のデジタル標準テレビ放送
16：9	画面の横と縦の比が16：9の番組の放送	SD:525p	放送フォーマットが525p信号のデジタル標準テレビ放送
4：3	画面の横と縦の比が4：3の番組の放送	信号切換	複数の映像、または音声またはデータがある場合
ステレオ	ステレオ音声放送	ペイ・パー・ビュー	ペイ・パー・ビュー番組
サラウンド	サラウンドステレオ放送	年齢	視聴年齢制限が設定されている番組の場合
二重音声	二重音声放送	Dコピー¥	録画購入すればデジタル録画できる番組の場合
字	字幕放送	Dコピー1	1回のみデジタル録画できる番組の場合
MV	マルチビューサービス（21「おしらせ」）	Dコピー×	デジタル録画できない番組の場合

※ テレビd が表示されていなくても、データ放送（番組に連動していないもの）がある場合があります。
テレビd が表示されていても、放送局側の運用によってはデータ放送が番組に連動していない場合があります。

お知らせ、予約、録画、その他についてのアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
データ取得中	データの取得中です	Dコピー可	デジタル録画できます
i	未読の「おしらせ」	コピー可	光デジタル録音できます
i	既読の「おしらせ」	コピー¥	録画購入すれば光デジタル録音できます
◷	録画予約	コピー×	光デジタル録音できません
✔	視聴予約		地上デジタル放送選局時または 画面表示 を押したとき、再スキャン操作をおすすめする場合 18、準備編 46
コピー可	アナログ録画できます		非リンク型サービス（通信番組） 10
コピー¥	録画購入すればアナログ録画できます		SSLなどの暗号通信をしている場合 10
コピー×	アナログ録画できません		

メニュー 一覧

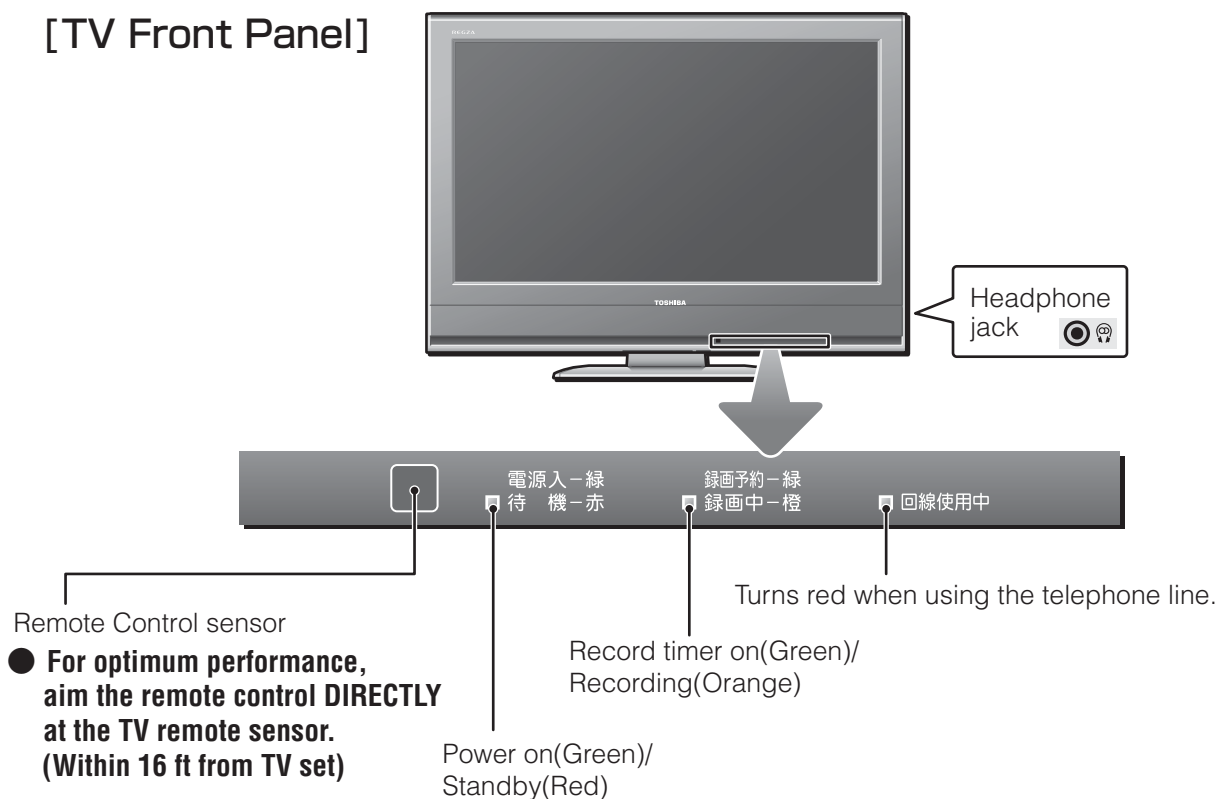
● 設定・調整のメニュー 一覧を下図に示します。(薄く記載している部分は、別冊「準備編」で使用する部分です)
「準備編」のメニュー 一覧は、準備編 65 ～ 66 をご覧ください。
● メニューで選択できる項目は、映像や音声の種類などによって変わり、選択できない項目はメニュー画面で薄く表示されます。

第一階層
第二階層
第三階層
第四階層
第五階層～
メニュー
初期設定
はじめての設定
アンテナ設定
地上Dアンテナレベル
BS･110度CS アンテナレベル
BS･110度CS アンテナ電源供給
BS中継器切換
110度CS中継器切換
チャンネル設定
地上A自動設定
地上D自動設定
初期スキャン
再スキャン
自動スキャン
手動設定
地上A
地上D
BS
110度CS
チャンネル スキップ 設定
地上A
地上D
BS
110度CS
初期設定に戻す
データ放送設定
郵便番号と地域の設定
文字スーパー表示設定
ルート証明書番号
通信設定
電話回線設定
ダイヤル方式
外線発信番号
電話会社の設定
電話番号通知設定
電話回線テスト
待ち時間の設定
通信接続設定
通信環境設定
LAN端子設定
IPアドレス設定
DNS設定
プロキシ設定
MACアドレス
接続テスト
接続確認 メッセージ設定
通信エラー履歴
テレビdeナビ設定
簡易確認テスト
設定の初期化

Basic Operations

● For more information on operations, safety instructions, maintenance,etc, please contact your local dealer.

[TV Front Panel]

● **For optimum performance, aim the remote control DIRECTLY at the TV remote sensor. (Within 16 ft from TV set)**

[TV Front Panel]

● **You can operate the TV by using the buttons.**

B-CAS card slot

B-CAS card

● **To view digital broadcasting programs,insert the B-cas card into the card slot.**
(without B-cas card, you CANNOT receive digital broadcasting.)

放送切換　入力切換　－ 音 量 ＋　▼チャンネル▲　電 源

For adjusting the volume.

For selecting input from external sources.

For changing the program position.

For switching between analog and digital broadcasting.

● **Push the Main power switch to turn on.**

[Remote controller]

さくいん

※ ページ番号の前の「準」は別冊の準備編に記載されていることを意味します。

● 数字・ABC順

● アイウエオ順

ア行 ページ

カ行 ページ

サ行 ページ

タ行 ページ

タ行 つづき

ページ

ナ行

ページ

ハ行

ページ

マ行

ページ

ヤ行

ページ

ラ行

ページ

仕様

項目		23C2000	26C2000	32C2000	37C2000	42C2000
種類		地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ				
形名		23C2000	26C2000	32C2000	37C2000	42C2000
受信機型サイズ		23V	26V	32V	37V	42V
電源		AC 100V 50/60Hz 共用				
消費電力	電源「入」時	120W	121W	141W	181W	246W
	電源「待機」時	0.7W	0.5W	0.5W	0.5W	0.4W
	機能動作時※1	18W	18W	18W	18W	30W
	電源「切」時	0.6W	0.4W	0.4W	0.4W	0.3W
年間消費電力量［標準時］		103kWh／年	104kWh／年	131kWh／年	148kWh／年	202kWh／年
区分名		BEE				
スタンドを含む外形寸法（　）は本体のみ	幅	57.8cm(57.8cm)	66.0cm(66.0cm)	79.4cm(79.4cm)	91.6cm(91.6cm)	104.4cm(104.4cm)
	高さ	46.2cm(41.6cm)	53.4cm(48.4cm)	61.1cm(55.9cm)	68.8cm(63.6cm)	77.5cm(72.5cm)
	奥行	25.1cm(11.5cm)	27.4cm(11.7cm)	30.0cm(11.6cm)	30.0cm(12.2cm)	35.2cm(12.3cm)
スタンドを含む質量（　）は本体のみ		10.0kg(8.3kg)	15.2kg(12.8kg)	19.5kg(16.4kg)	24.4kg(20.7kg)	32.1kg(27.3kg)
液晶画面	画面寸法	幅50.8cm×高さ28.6cm 対角58.3cm（23V型）	幅57.6cm×高さ32.4cm 対角66.1cm（26V型）	幅69.8cm×高さ39.2cm 対角80.0cm（32V型）	幅82.0cm×高さ46.1cm 対角94.0cm（37V型）	幅93.0cm×高さ52.3cm 対角106.4cm（42V型）
	駆動方式	TFT アクティブマトリクス				
	画素数	水平 1366 ×垂直 768				
受信チャンネル		地上アナログ：VHF（1～12）、UHF（13～62）、CATV（C13～C38） 地上デジタル：VHF（1～12）、UHF（13～62）、CATV（C13～C63） BSデジタル：BS000～BS999、110度CSデジタル：CS000～CS999				
スピーカー		4cm×12cm 2個	6cm×12cm 2個			
音声出力		実用最大出力 5W+5W（総合音声出力 10W）(JEITA)	実用最大出力 10W+10W（総合音声出力 20W）(JEITA)			
入力・出力端子	ビデオ入力※2（入力1、2、3／ゲーム）	S2映像：Y入力：1V（p-p）、75Ω、同期負、C入力：0.286V（p-p）(バースト信号)、75Ω 映像：1V（p-p）、75Ω、同期負(ピンジャック)、音声：200mV（rms）、22kΩ以上(ピンジャック)				
	オーディオ出力(固定)	音声：150mV（rms）、2.2kΩ以下(ピンジャック)				
	デジタル放送録画出力※3	S1映像：Y入力：1V（p-p）、75Ω、同期負、C入力：0.286V（p-p）(バースト信号)、75Ω 映像：1V（p-p）、75Ω、同期負(ピンジャック)、音声：250mV（rms）、2.2kΩ以下(ピンジャック)				
	D4映像入力（ビデオ1）	14ピン、1.27mmピッチ Y:1V（p-p）、P_B/C_B、P_R/C_R：0.7V（p-p）				
	HDMI端子1、2	HDMI1.2a準拠 HDMIアナログ音声入力(HDMI端子1のみ搭載)：200mV（rms）、22kΩ以上(ピンジャック)				
	光デジタル音声出力	トスリンク				
	電話回線接続端子	モジュラージャック方式				
	LAN端子	RJ-45				
	ヘッドホーン端子	口径3.5mmステレオミニジャック、適合インピーダンス8Ω～32Ω				
使用条件		使用周辺温度：0℃～35℃、使用周囲湿度：20%～80%（結露のないこと）				
意匠	キャビネット材質	ポリスチレン樹脂(PS)				
角度調整範囲（テレビスタンド）		左右：それぞれ約15° 上下：不可				
主な付属品		取扱説明書　操作編（本書）×1部 取扱説明書　準備編（別冊）×1部 リモコン（CT-90268）×1個 単四形乾電池（R03）×2個 同軸ケーブル×1本 電話機コード×1本 モジュラー分配器×1個 B-CASカード（IDラベル付き）×1枚 BS･110度CSデジタル放送受信契約申込書×1式 簡単接続ガイド×1枚 チャンネル設定ガイド×1枚				

※1：「機能動作時」は、以下の設定や動作をしている場合の電源「待機」時の消費電力です。
- 本機で受信したデジタル放送を外部機器に録画しているとき
- 番組情報などの取得中

※2：S2映像入力端子は、32C2000・37C2000・42C2000はビデオ入力2、3のみ、23C2000・26C2000はビデオ入力2のみ装備

※3：S1映像入力端子は、32C2000・37C2000・42C2000のみ装備

仕様 つづき

● 意匠・仕様・ソフトウェアは製品改良のため予告なく変更することがあります。
● テレビのV型(23V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
● このテレビを使用できるのは日本国内だけで、外国では放送方式、電源電圧が異なるため使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)
● 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。
● 本商品の改造は感電、火災などのおそれがありますので行わないでください。
● イラスト、画面表示などは、見やすくするために誇張や省略などで実際とは多少異なります。
● 省エネルギーのため長時間テレビを見ないときは電源プラグを抜いてください。
● 年間消費電力量：年間消費電力量とは省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算出法により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
● 区分名：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネルギー法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
● 「JIS C 61000−3−2 適合品」 ― JIS C 61000−3−2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性一第3-2部：限度値一高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
● 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。99.99%以上の有効画素があり、ごく一部(0.01%以下)に光らない画素や、常時点灯する画素などがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。
● 静止画をしばらく表示したあとで映像内容が変わった時に、前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。(故障ではありません。)
※ 本製品は、マクロヴィジョン社ならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
※ この製品にはPPxP開発チームによって開発されたソフトウェアが含まれています。
※ この製品にはOpenSSLプロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
※ この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び変更することは禁止されています。
※ 国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

詳細は下記URLをご覧ください。
http://www.toshiba.co.jp/dm_env/dm/label.htm#jmoss

その他

お手入れについて

■ お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となることがあります。

■ ベンジン・アルコールなどは使わない
● ベンジン・アルコールなど揮発性のものは使わないでください。キャビネットが変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

■ キャビネットや操作パネルのお手入れ
● 柔らかい布で軽くふき取ってください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ 画面(液晶パネル)は特殊な加工をしています
● 固い布でふいたり、強くこすったりすると表面が傷つきますので、ていねいに扱ってください。

■ 画面(液晶パネル)は水ぶきをしない
● 脱脂綿あるいはガーゼなどの乾いた柔らかい布(OA機器清掃用の布)で軽くふいてください。
● アセトンなどケトン類やキシレン、トルエンなどの溶剤、水は使用しないでください。

B-CASカードID番号記入欄

● 下欄にB-CASカードのID番号をご記入ください。
• お問い合わせの際に役立ちます。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

お買い物、お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00〜20:00受付）

- 「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

※電話受付：365日・24時間受け付けます。　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

ホームページに最新の商品情報などを掲載しておりますので、ご参照ください。

http ://www.toshiba.co.jp/product/tv/

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。このような場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ（http://www.toshiba.co.jp/）をご参照ください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

保証期間……お買い上げの日から1年間です。
B-CASカードは、保証の対象から除きます。

補修用性能部品の保有期間

- 液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは〜出張修理

- 40ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは本体の電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
形名	23C2000, 26C2000, 32C2000, 37C2000, 42C2000
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	
便利メモ お買い上げ店名	おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。 TEL（　）　—

廃棄時のお願い

- **一般の廃棄物といっしょにしないでください。**ごみ廃棄場で処分されるごみの中にテレビを捨てないでください。
本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

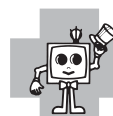
長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！　熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか?
- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物がはいった。

ご使用中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

●この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

TD/D VX1A000177C0